群を抜け　駆けろ　世界を

国立大学法人
群馬大学 共同教育学部
〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町4-2　TEL：027-220-7223
https://www.edu.gunma-u.ac.jp/

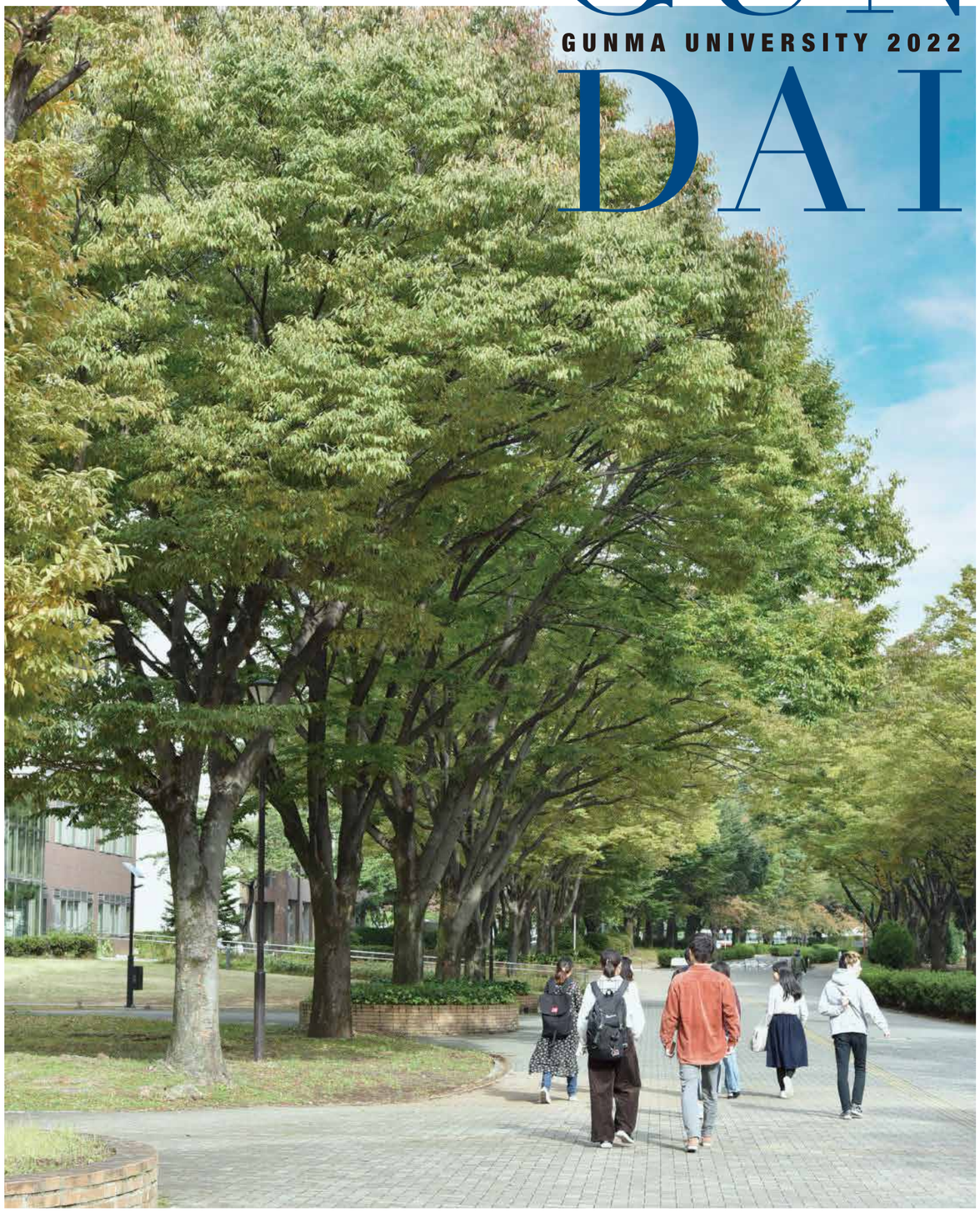
SNSによる入試関連情報

群馬大学公式HP　Facebook　LINE　Instagram　Twitter　YouTube

国立大学法人
群馬大学 共同教育学部
National University Corporation

GUN DAI

GUNMA UNIVERSITY 2022



群馬の教員養成を担い149年。地域の教師教育の拠点。

群馬大学×宇都宮大学

全国初！共同教育学部

「共同教育学部」って？

みなさんは、「共同教育学部」をご存知ですか。「共同教育学部」は、複数の大学が「共同」でつくる「教育学部」です。2020年、群馬大学と宇都宮大学は、「共同」で新しい「教育学部」をスタートさせました。全国初の「共同教育学部」です。両大学が力を合わせて、学校の先生を目指す学生の教育と学校教育にかかわる様々な課題の研究を進めています。

群馬大学と宇都宮大学が「共同教育学部」をつくったといっても、群馬大学から教育学部がなくなったわけではありません。前橋市のキャンパスにも宇都宮市のキャンパスにも、教育学部は存在し続けます。それぞれのキャンパスで、新しい形の教育学部＝「共同教育学部」に生まれ変わったのです。

変わったこと

では、これまでの教育学部と比べて何が変わったのでしょうか。新しい学部の最大の特徴は「授業の相互乗り入れ」です。大学４年間の授業の40％ほどが「相互乗り入れ」で行われます。

具体的には、両大学の教室をつないで双方向で動画と音声の生中継をします。このとき学生は、画面に映し出された他方の大学の先生に質問することもできますし、先生からの質問に答えることもあります。最新の機器を使うことで、80kmの距離を超えたやりとりができるのです。

学生は、このような授業を通して、他方の大学の先生の得意分野を学べます。また、授業の中で両大学の学生が意見を交換し、学びを深めることもできます。さらに、両大学の学生が一堂に会する授業、しかも１学年全員が集まる合宿授業も行います。

このほか、ひとつの学部という形をとるので、学部の規模が大きくなることによるメリットもあります。それは，多様な教員免許について、学生が取得できる体制をとれることです。本学部は、中学校10教科と特別支援学校５領域のすべてについて教員免許を取得できる、全国でも数少ない学部のひとつです（ただし、一人ひとりの学生が取得する免許は２種類が基本です）。

変わらないこと

群馬大学も宇都宮大学も、それぞれの地域に根ざした大学として、地域社会を支える役割を果たしていきたいと考えています。本学部の場合にその中心となるのは、子どもたちに寄り添って成長を支えることのできる先生を、地域の学校に送り出すことです。

現在、群馬県の小中学校・特別支援学校の先生になる人たちの40％近くが群馬大学出身です。この比率は、他県ではなかなか見られない高いものです。それだけ、本学部は、群馬の子どもたちに責任を負っているのです。私たち群馬大学の教職員は、この責任をしっかりと果たしたいと考えます。このことは共同教育学部においても変わることはありません。

学校の先生をめざす学生が先生になるための力をつけていく上で、教育実習が大きな意味を持ちます。群馬大学では、１年生のときから小中学校での「ふれあい体験」を経験します。先生の仕事を間近で観察しながら、子どもたちと関わり合う体験です。３年生になると、合計で８週間の充実した教育実習に取り組みます。教員免許を取るためだけならば、これより短い期間で足ります。けれども、本当に力をつけるために８週間かけて学ぶのです。学生が力量を高めるための学校での実習のしくみは、そしてまた学生の学びの質を高めようと各教員が力を注ぐ大学の授業の充実度は、今後も変わりません。

共同教育学部では、教員に求められる総合的な力を、各分野のエキスパートとともに考え、学んでいきます。

群馬大学からは、これまでも多くの優秀な人材が、群馬県内外の教育界に羽ばたいていきました。昨年度より宇都宮大学との共同教育学部が発足し、さらに大きな発展が望まれています。昨年度はいわゆるコロナ禍に翻弄され、本来見込まれていた活動を完全に行うことはできませんでしたが、そのかわりオンライン授業等のノウハウが蓄積されました。共同教育学部の運営にとって、今後のヒントになる経験があったと思います。

さて、教師になりたい皆さんの夢を実現するための大学教育とはどんなものでしょう。

まず、児童・生徒に教える内容を教師がちゃんとわかっていないといけません。本当にいい授業をするために深く教材研究をするならば、専門的な学問研究の世界に足を踏み入れることになるかもしれません。児童・生徒にもわかりやすいように記述されている教科書も、実は分厚い研究の上に乗っています。専門研究の世界を垣間見ることで、それを実感することになるでしょう。

教材研究で得た内容を、どのようにして児童・生徒に伝えればいいのでしょうか。単なる知識伝達にとどまらず、児童・生徒が主体的に広い世界の方に目を向け、自ら学び探求するように導く方法はどんなものでしょう。児童・生徒の心理をいかに理解しておけばよりよい結果がもたらされるでしょうか。これらは、表面的な授業テクニックを超えた問題です。一方昨今では、ICTなど新たな技術の活用も重要になっています。これから教師になる人たちはきちんと身につけるべきでしょう。

優れた教師になるのに必要なことについてさらに考えましょう。それぞれの教科の内容と教育方法のさらに基礎には、教育全般についての理解も必要ではないでしょうか。人類は長い間、次の世代を教えるという行為をしてきました。近代的な学校教育の仕組みができてからも、かなりの時が過ぎています。長い歴史の中で育まれてきた教育に関する思想や最新の理論を知ることは、教師としての力量に幅と深みを与えてくれるでしょう。

教育の一般的理論や児童・生徒の心理に関する深く広い理解、各教科の教育についてのよく考えられた方法論と洗練された手法、各教科の内容面の詳しい理解。以上で、優れた教師になる条件はほぼ満たされたように思えます。ところが、実際の学校で直面し対応しなければならないことは、まだあります。教科別ではない学びの時間、たとえば総合的な学習の時間等にも、相応の考え方と方法が必要でしょう。学級を経営し、学校という組織の一員として働き、保護者や地域社会と協力することも必要です。発達障害を含めて障害のある児童・生徒における特別な教育的ニーズに応じた支援は具体的にどのようにするのが大事なのか。生活指導や進路指導はどうすべきなのか。考えるべきことが山積しています。

こうしてみると、優れた教師になるには、とても総合的な力が要るのだとわかります。４年間で学ぶことができるのでしょうか。大丈夫です。群馬大学共同教育学部には、各教科の専門知識を深く究める、その指導法を小手先ではなく本格的に考える、教育全般の基礎を理解する、学校における実践的課題に対応する、それぞれのエキスパートが揃っています。学校現場を実践的に学ぶ諸実習も大変充実しています。

ぜひ、群馬大学共同教育学部に来てください。ともに考え、学びましょう。

共同教育学部長　藤森　健太郎

Admission Policy　入学者受け入れについて

このような人を求めています

入学者受入方針 | Admission Policy

① 教職を目指す明確な意志と情熱を有し、子どもの成長に関われることに喜びを感じられる人
② 「学ぶ」「教える」「育てる」「発達する」という行為・現象について関心があり、これらのことについて学修意欲のある人
③ ものごとを複数の視点から考察し、自ら判断することができる人
④ 自己の考えを的確に表現し他者に伝えることができ、他者が表現する考えを受けとることができる人
⑤ 様々な活動に主体的に取り組むことができるとともに、他者と協働することができる人
⑥ 高等学校における履修内容を理解し、教職を目指すために必要な基礎学力を身に付けている人

このような教育を行います

教育課程編成・実施の方針 | Curriculum Policy

① 学校教育の基礎となる各種の理論を学び、教師としての資質を向上させる学修
② 各教科についての専門的知識・技術を高め、子どもを指導するための基礎となる能力を獲得する学修
③ 各教科について子どもが学ぶ意義を理解し、各教科の指導方法の理論に基づいて実践的指導力の基礎を習得する学修
④ 教育実習において学校現場で子どもを指導するなどの体験を通して、実践的指導力を高める学修

このような人材を育てます

学位授与の方針 | Diploma Policy

① 学校教育や教職についての基礎理論・知識を有し、教師としての使命感をもって子どもと向き合い、その成長を支えることができること
② 子どもの成長・発達とそれを支える大人の役割についての識見に基づき、一人ひとりの子どもの理解と学習集団の形成ができるとともに、発達段階に応じた教育方法を工夫して個に応じた指導ができること
③ 教科及び教育課程に関する知識と技術をもち、子どもの実態に即した教材分析・開発と子ども主体の授業を実践できること
④ 現代の社会における学校教育に関する様々な課題について関心をもち、自己の課題を認識し探求心を持ってその解決に取組むことができること
⑤ 共に支え合い、高め合える人間関係を築くことができ、同僚、保護者、地域の人々等と協力して教育活動を進めることができること

このように選抜を行います

選抜方法 | Admission Selection Methods

一般選抜　各系・専攻が定めた大学入学共通テスト及び個別学力検査等（小論文、実技検査、面接等）の成績並びに調査書を総合的に判断して選抜します。

学校推薦型選抜　各専攻が定めた条件を満たし、出身学校長の推薦を受けた人を対象に、出願書類、面接、小論文、実技等を通して総合的に判断して選抜します。

高等学校等で履修すべき科目や取得が望ましい資格等

入学試験で選択した科目に限らず幅広く学習し、系・専攻の学修に必要な基礎学力を有することが望ましい。さらに、数学・理科・技術専攻では、数学Ⅲを履修しておくことが望ましい。英語専攻では、英検2級程度以上の力を付けておくことが望ましい。

専攻と組織

共同教育学部の組織図

- 学部
  - 共同教育学部
    - 学校教育教員養成課程
    - 教育実践センター
    - 附属幼稚園
    - 附属小学校
    - 附属中学校
    - 附属特別支援学校
  - 情報学部
  - 医学部
  - 理工学部
- 専攻科
  - 特別支援教育特別専攻科
- 大学院
  - 教育学研究科
    - 専門職学位課程
      - 教育実践高度化専攻
  - 社会情報学研究科
  - 医学系研究科 保健学研究科
  - 理工学府

■専攻紹介

CONTENTS

人文社会系	国語専攻	「ことば」の学び	P8
	社会専攻	「社会」を科学的に考察し、未来の「社会」形成への展望を拓く	P10
	英語専攻	英語を教える力、英語のコミュニケーション力とともに英語や外国語に関する知識を養う	P12
自然科学系	数学専攻	専門の数学を学び、それを教育に活かしていく	P14
	理科専攻	自然の不思議を解明し、そのおもしろさを伝える	P16
	技術専攻	創意工夫を活かした特色ある技術教育活動	P18
芸術・生活・健康系	音楽専攻	実践的な音楽の理解	P20
	美術専攻	美への感性を育み、子どもの創造活動をサポートする人材の養成	P22
	家政専攻	生活を科学的に分析し、創造的に生きる	P24
	保健体育専攻	たくましく人生を生きる、その指導者を育てる	P26
教育人間科学系	教育専攻	教育とは何かについて理解を深め、指導力を身につける	P28
	教育心理専攻	心理学を深く学んで、それを活かし児童生徒の成長を支援できる人材の育成	P30
	特別支援教育専攻	【特別なニーズ教育】子ども一人ひとりの特別なニーズにあわせたきめ細やかな支援	P32

■教育実習 P4 ■免許と資格 P5 ■就職 P6 ■国際交流（留学） P7 ■教育実践センター P34 ■CAMPUS LIFE P36
■入学・就学 P40 ■授業料等 P41 ■進学［大学院］ P42 ■進学［専攻科］ P43 ■オープンキャンパス・キャンパスマップ P44 ■アクセス P45

履修コース・履修の流れ・教育課程

履修コース

群馬大学共同教育学部では、入学者全員が教育職員免許状を取得するよう、教育課程を設けています。入学者は、所属する系・専攻ごとに定められた履修コースを選択し、それに従って4年間の学修を進め、卒業時に教育職員免許状を取得します。
（下表参照。このほかに取得できる免許については5ページをご覧ください。）
教育課程の詳細は、右のとおりです。

系		履修コース	卒業要件に伴い取得できる免許状
人文社会系 自然科学系 芸術・生活・健康系			●小学校教諭1種免許状 ●中学校教諭1種免許状
教育人間科学系	特別支援教育	特1・小2コース	●特別支援学校教諭1種免許状 ●小学校教諭2種免許状
		特1・中2コース	●特別支援学校教諭1種免許状 ●中学校教諭2種免許状
	教育・教育心理		●小学校教諭1種免許状 ●中学校教諭2種免許状

履修の流れ

共同教育学部の専門教育科目は、複数年次にわたって配当されています。下の図は、1年次から4年次までの、大まかな履修の流れを示しています。1年次は主に教養教育科目を履修し、2年次からは専門教育科目の履修が中心になります。

科目名	1年次	2年次	3年次	4年次
教科の内容を深める	小学校教科専門科目			
	中学校教科専門科目			
教科の指導法を学ぶ	小学校教科指導法			
	中等教科指導法			
教育の基礎を理解する	・教育の理念・歴史・思想 ・教職の意義、教員の役割・職務内容 ・教育と社会、教育制度、学校運営 ・子どもの心身の発達と学習過程 ・特別の支援を必要とする子どもの理解 ・教育課程の意義と編成の方法			
学校教育の多様な課題を考える	・道徳の理論と指導法 ・総合的な学習の時間の指導法 ・特別活動の指導法 ・教育の方法と技術 ・生徒指導の理論と方法 ・教育相談・カウンセリングの理論と方法			
実践的指導力を獲得する			・教育実習 ・教職実践演習	
最新の課題に取り組む	forefront科目			
特別支援教育専門科目				
教育学・教育心理学専門科目	教育学			
	心理学			
卒業研究				

教育課程

共同教育学部を卒業するには、教養教育科目（31単位）と専門教育科目（124単位）の履修が必要です。このうち専門教育科目は、下表のような科目で構成されています。各科目には様々な授業がありますが、主なものを表中に挙げています。

授業の区分		主な授業
教科の内容を深める	小学校教科専門科目	小学校国語　小学校社会　算数　小学校理科　生活　小学校音楽A　図画工作　小学校家庭　小学校体育　小学校英語
	中学校教科専門科目	（各専攻のページをご覧ください）
教科の指導法を学ぶ	小学校教科指導法	初等国語科指導法　初等社会科指導法　算数科指導法　初等理科指導法　生活科指導法　初等家庭科指導法　初等音楽科指導法　図画工作科指導法　初等体育科指導法　初等英語科指導法
	中等教科指導法	（各専攻のページをご覧ください）
教育の基礎を理解する	教育の理念・歴史・思想	教育原論　教育学理論探究
	教職の意義、教員の役割・職務内容	教職論
	教育と社会、教育制度、学校運営	教育の社会的背景と制度原理　教育の制度と社会
	子どもの心身の発達と学習過程	心身の発達と学習過程　発達と教育の心理学
	特別の支援を必要とする子どもの理解	特別支援教育基礎論　特別支援教育の実践と事例研究
	教育課程の意義と編成の方法	教育課程論　カリキュラム開発とマネジメント
学校教育の多様な課題を考える	道徳の理論と指導法	道徳教育授業論　道徳教育論：歴史・理論・実践
	総合的な学習の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法
	特別活動の指導法	特別活動論
	教育の方法と技術	教育の方法・技術　教育方法の実践と事例研究
	生徒指導の理論と方法	生徒指導・進路指導　生徒指導・進路指導の実践と事例研究
	教育相談・カウンセリングの理論と方法	教育相談の理論と方法　教育カウンセリングの実践と事例研究
実践的指導力を獲得する	教育実習	（詳細は4ページをご覧ください）
	教職実践演習	教育現場体験学習　授業実践基礎学習　教育実習事前事後学習
最新の課題に取り組む	forefront科目	ICT教育の授業設計　プログラミング教育法　環境教育　ESD教育法　SDGs総合演習　海外教育施設教育実習
特別支援教育専門科目		（特別支援教育専攻のページをご覧ください）
教育学・教育心理学専門科目	教育学	（教育専攻のページをご覧ください）
	心理学	（教育心理専攻のページをご覧ください）
卒業研究		4年間の学修の集大成として、論文作成や作品制作などを行います

・上の表の単位の他に、介護等体験が必要です。介護等体験は、主に3年次の後期に行われ、特別支援学校で2日間、社会福祉施設で5日間、介護等の体験をします。

1 教育実習

授業力が身につく
充実した教育実習。

群馬大学共同教育学部では、実践的指導力を備えた教員の育成を目指して、平成18年度から、教育現場(附属学校園や公立学校)との交流を大切にした新しい教育課程を実施しています。

他大学に比べて実習期間が長く、教育現場で実践的指導力を身につける時間を十分確保している点が特長です。3年次の本実習期間には大学の通常授業は受講せず、実習終了後に授業を受講できるようカリキュラムを組んでいるため、実習と授業にそれぞれ集中することができます。

※「教育現場体験学習」「授業実践基礎学習」「教育実習」は、卒業要件として入学者全員が履修します。(2-3頁参照)

1年次 教育現場体験学習

「教育現場体験学習」は、1年次のうちから学校現場に接することにより教員養成課程の学生であることを自覚するとともに、教職について考えるきっかけとすること、また、教員の仕事とそれ以外の両面について学校現場で学ぶとともに、子どもたちと触れ合いながら学校教育の一端に携わる経験をすることを目的としています。

学生は学校現場に行く前に、マナー、子どもとの関わり方、授業観察の視点などについて講義を受け、その後4～5人程度のグループで、群馬県内の公立小・中学校において学校現場を体験します(5日間程度)。

教育現場体験の具体的な内容は、「授業観察」、「子どもの学習や学校生活の支援(授業や宿題の補助)」、「授業準備の補助」、「学校行事(運動会、遠足等)の補助」、「部活動の補助的な指導」等の活動の中から受入校により指示されたものになります。

2年次 授業実践基礎学習

「授業実践基礎学習」では、学部での講義と演習、附属小・中・特別支援学校での観察実習を通して、小・中・特別支援学校における授業実践に直接触れ、授業づくりや学習指導などの基礎を学びます。また、授業を観察する視点や方法を理解し、より良い授業の構成、進め方などについて学びます。合わせて、学校における各種の教育実践について見聞を広げます。

観察実習は、9月に附属小・中・特別支援学校において、各1～2日間行われます。

3年次

教育実習A	附属小・中学校、県内の特別協力校において5週間
教育実習B	県内公立小・中学校において3週間
教育実習C	附属特別支援学校において2週間(特別支援教育専攻生対象)
幼稚園実習	附属幼稚園において3週間(希望者対象)
介護等体験	特別支援学校において2日間、社会福祉施設等において5日間

「教育実習」は、実習校での実習を中心とした教育実習(以下「本実習」)と大学の授業として行われる教育実習事前事後学習(以下「事前事後学習」)があります。

事前事後学習では、学校現場の講師から具体的な講義を受けるなど学習指導の実際について理解を深め、実習校での実習への準備を進めるほか、実習後に、各自の実習経験を報告し、教職に向けての改善方法などを検討します。

本実習では、実習校において、様々な教育実践に携わり、またそれについて指導を受けます。実習の具体的な内容は、各教科の授業実践、道徳などの授業実践、生徒指導・学級経営などの指導実践、部活動などの指導実践、教材研究などです。これらの具体的な内容は、実習を行う校種によって異なります。

「幼稚園実習」は、3年次の1～2月に行う実習であり、附属幼稚園で行います。実習の具体的な内容は、保育参観、幼児の観察、保育への参加、保育実践、教材研究などです。4年次の9月にも実習が可能です。

「介護等体験」は、小学校・中学校教諭免許状を取得しようとする者に義務づけられており、特別支援学校で2日間、障害者、高齢者等の社会福祉施設で5日間の合計7日間で障害者、高齢者等に対する介護、介助、交流等の体験を行うことにより、個人の尊厳及び社会連帯の理念に関する認識を深めます。

4年次

教育実習D	附属特別支援学校、県内特別支援学校等において3週間 (特別支援教育専攻生及び希望者対象)
教育実践インターンシップ	附属学校園、公立学校等(希望者対象)

「教育実践インターンシップ」は、各種学校で行うインターンシップ生の募集に応募し、教育実習よりさらに一歩進んで教育現場での就業体験を行います。修了者には単位が認定されます。

主な実習先

- 附属幼稚園　前橋市若宮町2丁目5−3
- 附属小学校　前橋市若宮町2丁目8−1
- 附属中学校　前橋市上沖町612
- 附属特別支援学校　前橋市若宮町2丁目8−1

2 免許と資格

教職への入口
教員免許状を取得。

●教育職員免許状(教員免許状)

本学部では、所属する系・専攻ごとに定められた卒業要件を満たすことで、教員免許状を取得できます(特別支援教育専攻入学者は、履修コースを入学してから選びます)。教員免許状は、大学での修得単位によって、1種免許状または2種免許状を申請することになります。

●群馬大学共同教育学部で取得できる教員免許状

専攻	卒業要件に伴い取得できる免許状	左記以外に取得可能な免許状	卒業要件に伴い取得できる免許状	左記以外に取得可能な免許状
国語専攻 社会専攻 英語専攻 数学専攻 理科専攻 技術専攻 音楽専攻 美術専攻 家政専攻 保健体育専攻	●小学校1種 ●中学校1種(専攻教科)	●中学校2種(他教科) 又は、特別支援学校2種 ●高等学校1種 ●幼稚園1・2種		
教育専攻 教育心理専攻	●小学校1種 ●中学校2種(1教科)	●幼稚園1・2種 ●中学校1種 (中学校2種と同じ教科) ●特別支援学校2種 ●高等学校1種		
	特1・小2コース		特1・中2コース	
特別支援教育専攻	●特別支援学校1種 ●小学校2種	●小学校1種 ●中学校2種(1教科) ●幼稚園1・2種	●特別支援学校1種 ●中学校2種(1教科)	●小学校2種 ●中学校1種(中学校2種と同じ教科) ●高等学校1種 ●幼稚園1・2種

●免許状の種類による違い

基礎資格	2種免許状	1種免許状	専修免許状
	短期大学士(短大)	学士(学部)	修士(大学院)
必要単位数	少		多

※ただし、教育職員免許法により、2種免許状を有す者は将来1種免許状を取得することが望ましいとされるため、本学では約9割の学生が在学中に必要単位を修得し、小学校1種免許状・中学校1種免許状(専攻教科)を卒業時に取得します(教育・教育心理・特別支援教育専攻を除く)。

●その他の資格

所定の科目を履修して単位を修得することで、以下の資格(いずれか一つ)を取得できます。

社会教育主事(任用資格)

社会教育主事は、都道府県及び市町村の教育委員会に置かれる社会教育の専門職です。社会教育主事補は、社会教育主事の職務を補助する役割を担います。1年以上の職務経験を積むことで、社会教育主事の資格を取得できます。

学芸員(任用資格)

学芸員とは、博物館資料の収集、保管、展示及び調査研究その他これと関連する事業について専門的事項をつかさどる博物館に置かれる専門的職員です。

※一部の科目を放送大学により受講するため、別途授業料が必要となります。

学校図書館司書教諭

学校図書館司書教諭の資格は、学校図書館法並びに学校図書館司書教諭講習規定に定める講習を修了した者に授与されます。公立図書館で職務を行う「図書館司書」とは違い、学校の図書館に関する職務を行う資格です。

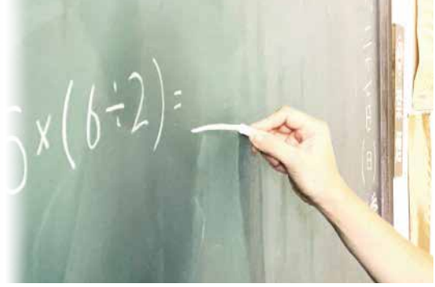
上記のほか、以下の資格も取得できます。

手話通訳者全国統一試験受験資格

手話サポーター養成事業の授業を履修することにより、手話通訳者全国統一試験の受験資格を得ることができます。これに合格し、群馬県認定手話通訳者試験に合格すると、群馬県登録手話通訳者として活動することができます。

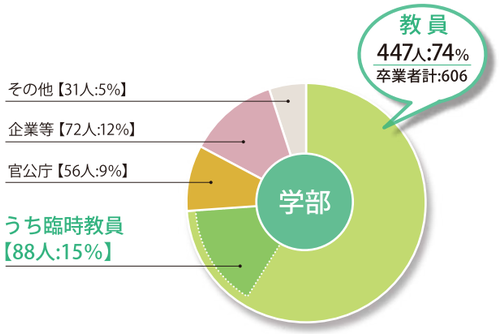
3 就職

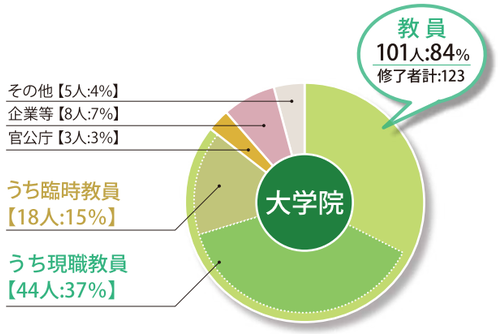
きめ細やかな支援、高い教員就職率。



●過去3年間の就職先等の状況

平成29年度～令和元年度卒業生 ※進学者を除く





教職就職者が多いのが本学部の特色です。

そのため学生支援委員会を中心にして、3年次の前期から卒業まで、年間スケジュールに従ったきめ細やかな支援を行っています。その成果もあって、狭き門とされる教職にもかかわらず、本学部卒業生の就職者は多く、教職に強い大学として、全国的にも高い評価を得ています。

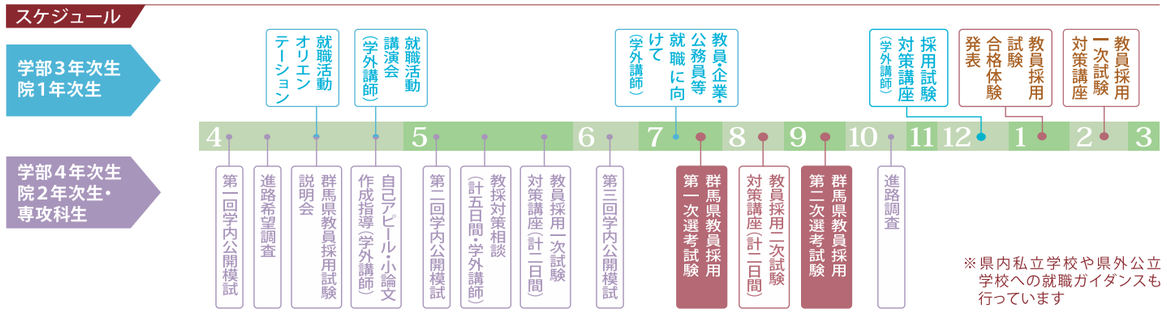
また、教職以外の就職希望者についてもキャリアサポート室を中心に、ガイダンスや就職相談などが行われています。

●教職に強い大学

令和2年3月卒業者
( )は臨時雇用者で内数

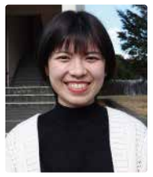
教職								教職以外		進学	
公立学校						私立学校等	小計	官公庁	企業等	大学院	専攻科等
小学校	中学校	高等学校	中等教育学校	特別支援学校等	幼稚園						
77 (7)	42 (7)	8 (3)	1 (0)	11 (3)	1 (0)	12 (6)	152 (26)	23 (1)	27 (2)	12	3

スケジュール



※県内私立学校や県外公立学校への就職ガイダンスも行っています

●先輩からのメッセージ



岩上 美穂
IWAKAMI MIHO
平成29年度入学
群馬県立前橋女子高校 卒
群馬県・中学校 社会 合格

群馬大学共同教育学部は、教師を目指す学生にとって、とても良い環境だと思います。一年次から実習で教育現場へいくことができ、大学の授業でも教育についての専門的な内容を学びます。大学の4年間では、教師を目指す志を高め、同じ夢を持つ仲間たちと切磋琢磨し合いながら、自分を磨くことができました。

一年次には「ふれあい実習」で学校現場を教師の目線から見ることができます。子どもたちと共に学び、遊ぶことを通して、教師としての自分を具体的にイメージすることができます。生徒ではなく、「先生」として関わるのは初めてでしたが、たくさんの子どもたちと出会い、教師の魅力を感じることができました。その体験をもとに、自分に必要なことを自覚し、大学で足りないところを磨くよう努めました。二年次には、授業で子どもの発達や心理について学ぶとともに、各教科の指導法について詳しく学びます。授業のなかでは、指導案作成・模擬授業なども行います。同じ教職をめざす仲間たちから刺激を受けたことで、力がつきました。また、現職の先生方のお話を聞く機会もあり、子どもたちの主体的な学びの実現のための工夫を考えることができました。附属小・中学校で実習を行っている先輩方の授業を見学する「観察実習」では、実習中の先輩方の姿から教壇に立つ自分たちの姿を想像し、一年後の教育実習に向けて、気を引き締めることができました。この実習に行ったことで、大学の授業でも、子どもの姿を想像することの大切さに気づくことができました。三年次の約8週間の教育実習では、実際に教壇に立ち、授業を行います。教材研究や授業の振り返り、改善を行い、とても実りの多い充実した実習になりました。そして何よりも、子どもと関わることの楽しさを実感し、教師になりたいという思いが強くなりました。また、実際に子どもたちと関わることを通して、教師になるために必要なことは何か、考える機会になりました。実習が始まったばかりの頃は、子どもたちを前に授業がうまくいかず、悩むことも多かったです。そのようなときは、仲間たちからアドバイスをもらったり、協力し合ったりすることで乗り越えることができました。教師を目指して共に学ぶ仲間たちの存在は、心強く、とても励みになります。四年次の教員採用試験の勉強の際にも心の支えになりました。群馬大学は、教員採用試験の対策講座が充実していて、安心して採用試験に向けての勉強に取り組むことができます。試験のことで不安なことがあれば、先輩方にアドバイスをもらえます。今年はオンラインで友人と勉強会や面接練習を行い、励まし合いながら試験に臨むことができました。

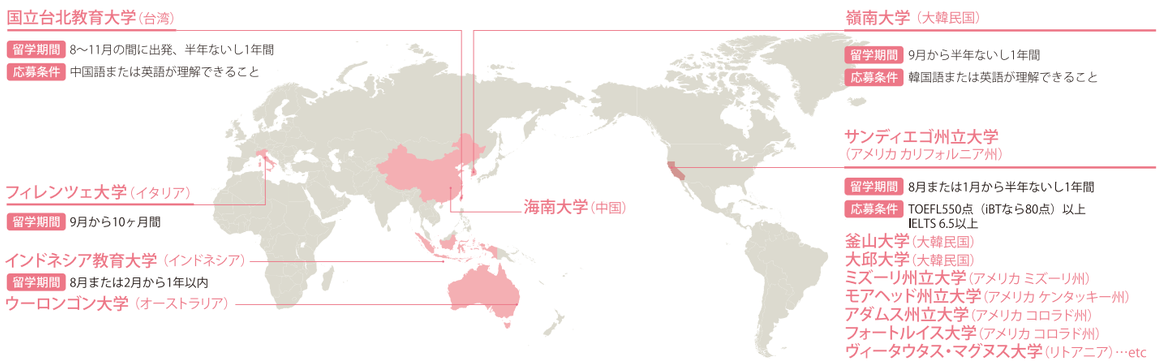
群馬大学共同教育学部では、幼稚園や高校の免許も取得でき、将来子どもの教育に携わりたいと考えている学生のための環境が整っています。そして、一年次からの教育実習の経験、切磋琢磨した仲間たちの存在は、きっと今後の糧になると思います。教師を目指す皆さん、群馬大学で充実した学生生活を送りませんか？

4 国際交流（留学）

海外に留学する群大生、群大に留学する海外の学生。

長期交換留学の募集（いずれも留学先への入学料・授業料は免除されます。協定先の事情により、交換留学ができない場合もあります）。
その他、1～3週間、1～3ヶ月間程度の短期留学プログラムもあり、日本学生支援機構及び群馬大学独自の海外派遣支援制度もあります。

●主な交流校



●留学までの流れ（一般的な例）

■留学の目的を明確化・具体化する
■留学の方法や種別を知る
■国際センターや学部の担当教員から、情報を集める

留学先を決める

語学力の向上（TOEFL、TOEFL-ITP の受験など）、資金の準備をする

交換留学
- 学内の選考試験の出願をする
- 大学からの推薦を得る

その他・短期プログラム等
- 申請書を入手し、応募する

留学先または大学での選考

合格通知

■留学先へ必要書類を提出
■パスポートの取得
■ビザの取得
■滞在先の確保
■航空券の手配
■海外留学保険の加入 など

出国、留学スタート

●先輩からのメッセージ

齋藤 遼
SAITOH RYO
国語専攻
平成30年度入学
群馬県立前橋高等学校 卒

私は、1年次の春休みにオーストラリアのディーキン大学に、2年次の春休みにアメリカのミズーリ州立大学に留学しました。特に、ミズーリ州立大学での留学は、教育学部生のみに開かれた留学プログラムで、自分の将来に役立つようなことをたくさん学ぶことができました。本プログラムでは、語学研修のための英語の授業だけでなく、附属の幼稚園、小・中・高等学校の授業を観察したり、外国語「日本語」の授業のサポートをしたりする機会がありました。授業観察やヘルパーとしての活動を踏まえて、日本とアメリカにおける授業や児童生徒の実態の違いを知ったり、いつもとは異なる視点から日本語を見つめなおしたりすることができました。

私は、留学することで、自分に自信がもてるようになると思います。基本的に英語しか伝わらない世界に飛び込むことは、少し恐怖に感じるかもしれません。私も初めて留学した時は英語が通じるか、聞き取れるかが非常に不安でした。しかし、自分の友達を含め留学を終えて皆口にしたことは「意外と何とかなったな」ということです。それまで自分にはできないと思っていたことが、できたときの喜びは何にも代えがたいものがあり、自分自身の殻を破った経験にもなります。大学生の夏、春休みは2か月ほどあり、何もしないのは非常にもったいないです。学生の内にできて有意義である「留学」という選択肢をぜひ考えてみてください！

海外からの留学生と交流する

多数の留学生が来ており、チューター（留学生の学修支援）、サークル、イベントなどを通じて交流することができます。
学内には、留学生と交流・企画できるスペース（グローバルラウンジ、アトリウムラウンジ）もあります。

『グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成コース』を平成27年度から設置し、国際的な視点から活躍する人材の養成を行っています。
共同教育学部では1年次に8名程度を選抜し、交換留学派遣の優先や留学費用のサポート等を行っています。

外国人児童生徒の日本語教育基礎プログラム

2020年度から群馬大学共同教育学部が独自に提供する「外国人児童生徒の日本語教育基礎プログラム」が始まりました。多文化化が一層進む群馬県等の学校教育現場で活躍できる日本語教育の基礎知識を持った教員を育成するための選抜プログラムです。
※資格ではありませんが、本プログラム修了者には、大学から修了証が授与されます。

人文・社会系
国語専攻

国語

学生定員　21名［1学年］

「ことば」の学び

人の学びは「ことば」に支えられています。「ことば」は、伝達の道具であるだけでなく、人と人とが協働して新しいアイディアを創り出すための道具なのです。「国語」という教科は、「ことば」の力を高めることと「ことば」による文化的実践について理解を深めることを目標としています。国語専攻では、この目標を達成することのできる実践的な力量を備えた教員の養成を行います。各専門領域において設定されている多様な授業を通して「ことば」について深く学び、「ことば」のすてきな使い手として成長してみませんか。

取得可能な免許状

卒業時に取得［卒業要件］

小学校1種
中学校1種（国語）

それ以外に取得可能

高等学校1種
幼稚園1・2種
中学校2種（他教科）又は特別支援学校2種

国語専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。
※開講年次は変更になる場合があります。

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門教育科目	●日本語学概説 ●日本文学概説 ●文章表現 ●書写法	●日本語学講読　●日本語学演習　●書写演習 ●日本文学講読　●日本文学演習　●中等国語科指導法 ●漢文学概説　●漢文学演習		
		●国語教育演習		
				●卒業研究

Student's Message

阿部　凪紗
ABE NAGISA
平成30年度入学
群馬県立前橋女子高校 卒

国語専攻では、教科専門の国文学、国語学、漢文学、書道、国語教育などの様々な分野において、幅広い知識を豊富に得ることができます。また、歌舞伎や寄席、書道作品の鑑賞等の体験的な学習を通して、伝統芸能や文化からも「国語」について学んでいます。普段使っていることばや文字の変遷、古典からその面白さを知ったり、「国語」を学校で学ぶ意義を議論したりと、今までの「当たり前」を振り返り、更に深めていくことで、新たな学びを発見できるところが魅力です。

さらに、熱心に指導して下さる先生方、尊敬できる先輩方、高め合える仲間と出会うこともできます。同じ志を持って切磋琢磨し、様々な行事で協力し合える仲間がいることはとても心強いです。

「国語についてもっと知りたい」と私の目標が定まったのは、中学校で開かれた講演会に参加したからです。大学での学びは、自身の積み重ねてきた学習や経験、興味の延長線上にあると思っています。この国語専攻で「学びのつながり」を大切にしながら、私たちと一緒に成長していきましょう。みなさんと会えることを楽しみにしています！

専任教員からのメッセージ

- ●国語学　小林 英樹 教授　毎日使っているのに、わかっていない日本語
- ●国文学　藤本 宗利 教授　目からウロコの古典文学！
- ●国語科教育学　河内 昭浩 准教授　「ことば」を育て、「心」を育てる教員に
- ●書写・書道　永由 徳夫 教授　本来、文字は打つものではなく、手で書くものです！
- ●国語科教育学　濵田 秀行 教授　子どもは授業でどのように「ことば」を学んでいるのでしょう
- ●国語学　小林 正行 准教授　日本語の「正しさ」とは？歴史的な観点から揺さぶります

先輩たちの卒業研究題目

- ●群馬県公立高校入試国語の分析―学力と授業の一体化を目指して―
- ●渋沢栄一の思想と書
- ●若者言葉における接尾辞「み」の用法拡大
- ●児童の物語理解における音読の機能―授業事例の分析を通して―
- ●近松時代物における「言う」の意味を表す敬語の研究

人文・社会系
社会専攻

社 会

学生定員　22名［1学年］

「社会」を科学的に考察し、未来の「社会」形成への展望を拓く

社会科は「社会」を学ぶ教科です。では、「社会」とは何でしょうか。人が一人いるだけでは、「社会」は成り立ちません。人々が集まって形成される相互関係が「社会」なのです。この「社会」を形成するという人々相互の営みを、過去にさかのぼりながらあるいは地域に目を向けながら、多角的に考察すること、そしてそのことを通じて未来の「社会」形成への展望を切り拓いていくことが、社会科の役割です。

社会専攻では、歴史学、地理学、法律学、倫理学、社会科教育学の各専門領域において、講義・演習・実習が開設されています。専門領域における基礎を幅広く学習するとともに、社会科教師としての資質を向上させていきます。また、いずれかの領域の研究室に所属し、4年次には卒業研究を行い、専門性を高めていきます。

取得可能な免許状

卒業時に取得［卒業要件］

小学校1種
中学校1種（社会）

それ以外に取得可能

高等学校1種（地理歴史・公民）
幼稚園1・2種
中学校2種（他教科）又は特別支援学校2種

社会専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。
※開講年次は変更になる場合があります。

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門教育科目	●日本史概説　●外国史概説 ●法学概論　●倫理学概論 ●人文地理学概論 ●自然地理学概論	●外国史特講　●地誌学概論 ●経済学概論 ●日本史講読	●倫理学講読 ●外国史講読 ●法学講読 ●地理学野外調査実習	●演習（各研究室）
		●中等社会科指導法A～D		
			●卒業研究	

Student's Message

渡辺 啓介
WATANABE KEISUKE
平成30年度入学
埼玉県立熊谷高校 卒

「社会科は暗記です」というセリフはこれまでの生活の中で一度は聞いてきたのではないでしょうか？では、その社会科を「学校の授業」として教えることは何のためでしょうか？ただ暗記を助長するためのものなのでしょうか？そもそも社会科は暗記ではないのでしょうか？…といったことを考えながら、深い学びを追究していくのが、社会専攻の強みです。

社会科は地理、歴史、公民、社会科教育の四つの分野に分かれています。社会専攻では、そこから更に歴史学、地理学、法律学、倫理学、社会科教育学と細かく分けて専門領域を学んでいきます。専門領域を学んでいくことは、社会科の事象をあらゆる角度から考察する力を身につけることに繋がります。この力は授業づくりに役立つだけでなく、日常の事象についてのアンテナを高めてくれます。

また、充実した教育実習も本学部の特徴です。時には授業づくりのための不安や葛藤がありますが、授業や子ども達と親身に向き合える、有意義でとても楽しい時間です。

この社会専攻は学生同士が切磋琢磨しあい、互いに学びを深めていけるような環境がそろっています。社会が好き、社会を教えたいという皆さんの入学を待っています。

専任教員からのメッセージ

●日本史
藤森 健太郎 教授
歴史を自分で掘り起こし、考えるチャンスを共有したいと思います

●東洋史
今井 就稔 准教授
中国の歴史を学び、日中関係もじっくり考えてみましょう!

●人文地理学
関戸 明子 教授
『歩く・見る・聞く』を基本に、地域と人々の生活を考察していきます

●自然地理学
青山 雅史 准教授
さまざまな土地を歩いて、見て、自然とのより良い「付き合い方」を探究しましょう

●法律学
齋藤 周 教授
法律は、誰もが自分らしく生きられる社会をつくる道具です

●倫理学
小谷 英生 准教授
倫理学を含む哲学は、自分自身の軸をつくる上でとても大切です

●社会科教育学
宮崎 沙織 准教授
子ども・地域・社会を大事に、これからの社会科教育を追究していきます

先輩たちの卒業研究題目

●高崎市旧倉渕村における有機農業の展開と地域の変容
●未熟練労働者「苦力」―苦力貿易の実態とその背景
●歴史教育における戦争の記憶の継承 ―中学校を例に―
●就学前教育の社会学

人文・社会系
英語専攻

英語

学生定員　15名［1学年］

英語を教える力、英語のコミュニケーション力とともに、英語や外国語に関する知識を養う

英語専攻では、英語の教師としての優れた専門性を身につけることと、英語の専門家としての知識や技能を身につけることを目指しています。

英語そのものの運用能力を高めつつ、専門分野の知識を深め、さらに国際化に対応するために、次のようなカリキュラムを構成しています。開設科目は「英語科教育」、「英語コミュニケーション」、「英語学」、「英語文学」、「異文化理解」の５分野に分かれています。学年に従い、各分野を基礎的なものから高度なものまで、理論的なものから実践的なものまで学ぶことができます。また、ドイツ語とフランス語の教員も在籍し、より広い視野からグローバル化に対応できる教員を育てます。

交換留学制度を利用して、毎年、英語専攻から数名の学生が海外に留学しています。また、多くの学生が短期語学留学に出かけています。卒業生は、教員になる人はもちろん、大学院に進学する人などさまざまで、みなそれぞれの分野で活躍しています。

取得可能な免許状

卒業時に取得［卒業要件］

小学校1種
中学校1種（英語）

それ以外に取得可能

高等学校1種
幼稚園1・2種
中学校2種（他教科）又は特別支援学校2種

《 英語専攻での主な授業カリキュラム 》

※これは履修の一例です。
※開講年次は変更になる場合があります。

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門教育科目	●英語文学入門　●英語史 ●英語学入門　●英作文 ●言語と世界 ●異文化理解と言語教育 ●言語文化論Ⅰ	●英語文学特殊講義 ●英語文学演習　●英語学演習 ●言語文化論Ⅱ　●英文法演習 ●中等英語科指導法 ●オーラルコミュニケーション演習	●音韻論 ●英語学特殊講義 ●英語文学特別演習 ●英語科言語活動研究	●英語学特別演習 ●英語科研究セミナー ●卒業研究

Student's Message

和田 朗弘
WADA AKIHIRO
平成30年度入学
群馬県立高崎高等学校 卒

皆さん、英語を勉強している時に「なんで？どうして？」と疑問を持つときはありませんか。

英語専攻では言語の構造や音声学、英語史、英米文学作品など英語に関する専門的な知識を身に付けることができる講義が豊富にあり、あらゆる角度から英語について学ぶことができるため、英語を学ぶ上での疑問も解決することができます。さらに、留学生と交流する講義やネイティブの先生による講義もあり、実際に英語を用いながら４技能を高めることができます。

英語教育に関する講義では、様々な教授法を学び、実際に教師役と生徒役に分かれて模擬授業を行います。最初は分からないことだらけで大変ですが、授業を行うために必要な知識と技術を着実に身に付けられることは間違いありません。また、得られる達成感は何にも代えがたく、自信をもって実習に取り組むことができます。

英語専攻は少人数だからこそ、仲も良く先輩後輩の交流も非常に活発であるため、授業や留学に関する相談を気軽に行うこともできます。コロナ禍でもZoomを利用して先生や先輩と交流する場を設けています。「英語を学びたい」「英語教師になりたい」そんな皆さんと学び合い高めあえることを楽しみにしています。

《 専任教員からのメッセージ 》

●英語科教育（小学校英語・異文化理解）
渡部 孝子 教授
ことばや文化がどのように学ばれていくのかをともに学びましょう

●ドイツ語学
田中 一嘉 准教授
認知言語学を背景にドイツ語の話法の助動詞等を研究しています。また、ドイツ語と英語の初級外国語教育のあり方も追求しています

●英語コミュニケーション・英語科教育
レイモンド・フーゲンブーム 准教授
My goal is to help students enhance spoken and written communication skills and develop teaching ability.

●英語学
柴田 知薫子 准教授
英語が綴字どおりに読めないのは、発音が変化したのに綴字を変えなかったせいです。発音は、今も変化し続けているのです

●フランス文学
三原 智子 准教授
フランスの文学、社会思想を中心に研究しています。多角的な視点を身につけましょう

●英語学（比較統語論・実験言語学）
山田 敏幸 講師
"Are eagles that fly swimming?" は言えるけど、"Are eagles that swimming fly?" は言えない。なぜ？人間の言語の不思議をともに解き明かしましょう

●イギリス文学
金田 仁秀 准教授
イギリス文学作品を中心にさまざまな文献に触れることで、英語力と共に多角的な視点を養いましょう

《 先輩たちの卒業研究題目 》

- A Study on the Cognitive Difference of the Use of Prepositions between Japanese EFL Learners and Native Speakers of English
- Discourse Analysis of Storytelling in Foreign Language Activities
- William Faulkner's *Light in August:* Nature of Identity and Community
- A Study on the Difference in Adverbs That Have Similar Meanings

自然・科学系
数学専攻

数学

学生定員　21名［1学年］

専門の数学を学び、それを教育に活かしていく

数学は人間と共に歩んできた長い歴史を持つ学問です。数千年以上も前から、人は方程式を解き、形の性質を調べてきました。近代科学の発達には数学の知識が必要不可欠でした。

数学専攻では、そのような長い歴史を持つ数学を21世紀の目で見直し、それを次世代を担う子どもたちにどのように伝えていったらよいのかを学びます。

1年次では微分積分学、線形代数学といった、基礎となる数学を学ぶと同時に、教師としての心構えを身につけます。2年次、3年次では、現代数学の概念や方法を学び、それを算数・数学教育にどのように活かしていくか、その方法を考えていきます。3年次後半からは、指導教員の下で少人数の学生が、数学の特定の分野を更に深く追究する卒業研究が始まります。卒業後は多くの人が教職に就きますが、数学が基礎的な学問であることを活かし、公務員、企業に就職する人もいます。

取得可能な免許状

卒業時に取得［卒業要件］

小学校1種
中学校1種（数学）

それ以外に取得可能

高等学校1種
幼稚園1・2種
中学校2種（他教科）又は特別支援学校2種

《 数学専攻での主な授業カリキュラム 》

※これは履修の一例です。
※開講年次は変更になる場合があります。

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門教育科目	●解析学概論・基礎Ⅰ ●代数学概論・基礎Ⅰ・Ⅱ ●幾何学概論・基礎Ⅰ	●解析学基礎　●環論 ●解析学Ⅰ　●情報基礎 ●代数学Ⅰ　●統計学 ●幾何学基礎Ⅱ	●関数解析学 ●体論 ●幾何学Ⅰ ●確率論	●数学研究セミナーⅠ・Ⅱ
		●中等数学科指導法　●算数科指導法		
				●卒業研究

Student's Message

櫻井　大也
SAKURAI HIROYA
平成30年度入学
群馬県立富岡高等学校 卒

私たち数学専攻生は、算数・数学の魅力を伝えられるような教師になることを目指し、日々学んでいます。

１年次では、主に解析学・代数学・幾何学の基礎を学ぶと同時に、教師としての心構えを身につけていきます。２年次から３年次前期では、より専門的な数学を学び、それを算数・数学教育に活かすための方法論を実践的に考えていきます。そして、３年次夏から秋の教育実習では、これらの学びを最大限に活かし、「算数・数学の語り手」として子どもたちの前に立ちます。自身の算数・数学観や教育観を見つめ直すきっかけにもなり、教職の魅力を再確認することができます。教育実習後の３年次後期からは、それぞれが各分野の研究室に所属し、特定の分野を深く追究していきます。

このような学びの中で、算数・数学の魅力を味わい、専門性を深めていくと同時に、教師としての魅力溢れる人間性も磨くことができるでしょう。どんな一瞬でさえも、かけがえのない成長の糧となるはずです。そして何より数学専攻には、先の見えない不安な社会であっても、明るい未来を思い描いて学び続ける仲間や先輩方、親身になって声を掛けてくださる先生方がいます。日々刺激し合い、高め合えるこの数学専攻で、みなさんも夢への一歩を踏み出してみませんか。

《 専任教員からのメッセージ 》

●解析学　伊藤 隆　教授	日々進歩する自分の中の数学を育てよう
●解析学　照屋 保　教授	数学は面白いから勉強するのではなく、勉強しているうちに面白くなるものです
●数学教育　澤田 麻衣子　准教授	「わかった」という感動を大切に、一緒に学びの場をつくりましょう
●幾何学　山本 亮介　准教授	「現代数学」という建築物と、そこからの眺めを共に味わいましょう
●代数学　石井 基裕　准教授	簡潔さと深遠さが両立する数学の不思議な世界を体感しよう
●数学教育　小泉 健輔　講師	子どもの視点に立った「優しい」数学教育を共につくりましょう

《 先輩たちの卒業研究題目 》

●曲面の形と微積分
●測度論を基礎にした確率論
●変換群としての線形リー群
●無限直積空間とコンパクト

自然・科学系
理科専攻

理科

学生定員　22名［1学年］

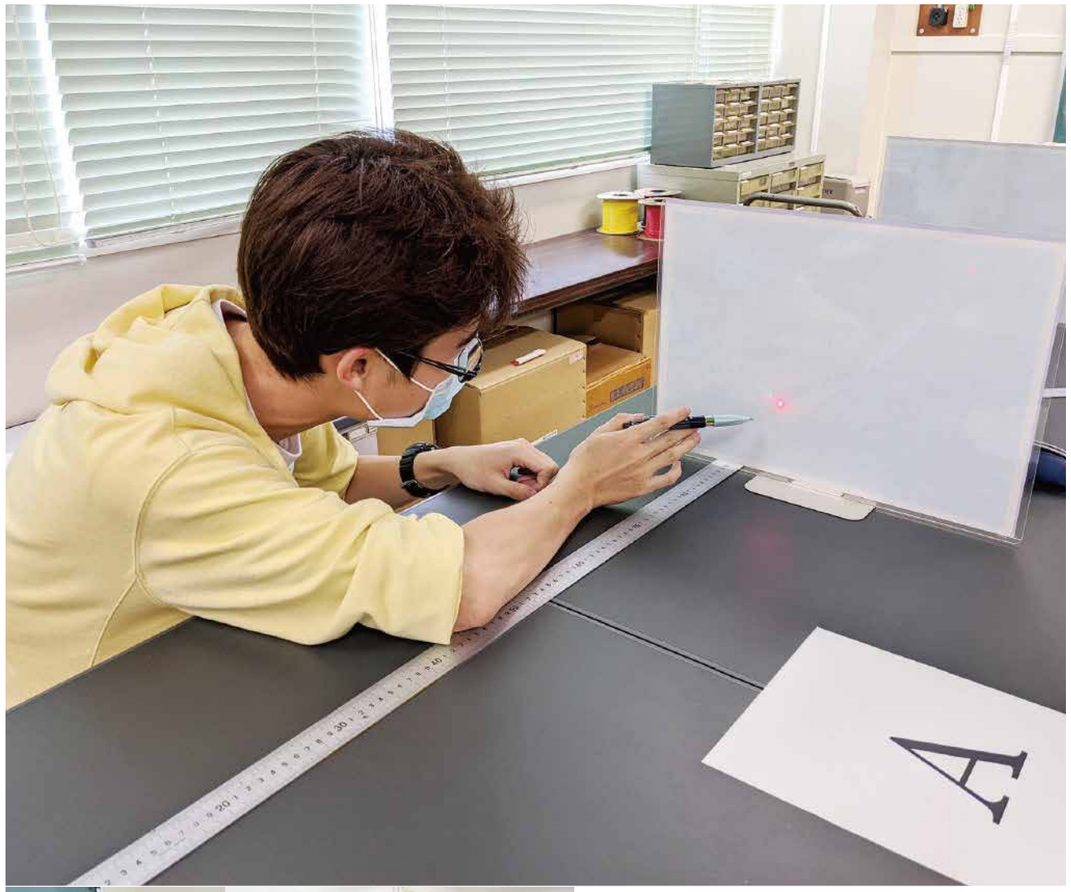
自然の不思議を解明し、そのおもしろさを伝える

理科専攻には、物理学、化学、生物学、地学、理科教育学の５分野があります。学校現場で授業を行うのに不可欠な科学全般にわたる基礎学力を身につけ、自然現象についての科学的な見方や考え方を児童・生徒に指導できる理科教員の育成を目指しています。

1～2年次の間は、講義、演習、実験、野外実習などの授業を通して、これら全分野の基礎を幅広く勉強します。

3年次からは、上記５分野のいずれかの研究室に所属します。そして、それぞれの専門分野について授業やゼミを通して深く学び、卒業研究に取り組むのに不可欠な素養を定着させます。

4年次には、指導教員と相談して決めたテーマに基づいて卒業研究に本格的に取り組み、自然の成り立ちや理科の指導法などについて研究します。そして、得られた成果を基に、卒業論文を作成します。



取得可能な免許状

卒業時に取得［卒業要件］

小学校1種
中学校1種（理科）

それ以外に取得可能

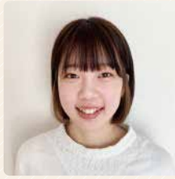
高等学校1種
幼稚園1・2種
中学校2種（他教科）又は特別支援学校2種

理科専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。
※開講年次は変更になる場合があります。

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門教育科目	●物理学分野/基礎の物理学、物理学 ●化学分野/基礎の化学、化学 ●基礎物理学実験 ●基礎化学実験 ●基礎生物学実験 ●基礎地学実験	●生物分野/基礎の生物科学、生物科学 ●地学分野/基礎の地球科学、地球科学 ●理科教育実験C～F ●初等理科指導法 ●中等理科指導法A～D	●物理学特論 B・C、化学特論 B・C、生命科学特論 B・C、地学特論 B	●卒業研究

Student's Message



墨 悠
SUMI HARUKA
平成30年度入学
静岡県立磐田南高等学校 卒

理科を教える喜び、それは子どもが自ら「なぜだろう？」と疑問に思い、「もっと知りたい！」と探究していく中で、問題が解決できた時の目が輝く瞬間に立ち会えることだと思います。私たちは、そんな瞬間に立ち会うべく、日々専門的な知識や技術を勉強しています。そして、「理科が楽しい！」と思えるような理科の授業を目指しています。

理科専攻では、1・2年次に物理学・化学・生物学・地学についての専門分野を学びます。さらに、理科教育学に基づいた授業のつくり方や指導の仕方を学び、教師力・授業力の基礎を身につけます。3年次からは、物理学・化学・生物学・地学・理科教育学の5分野いずれかの研究室に所属し、それぞれの分野に精通している先生方のもと、さらに自らの専門性を磨いていきます。

理科専攻には、個性豊かな楽しい仲間がたくさんいます。実験や授業づくりなどを通して、仲間と協力し、お互いを高め合いながら、充実した日々を送っています。専攻内の関わりも多く、学年を超えて仲が良いです。専攻対抗の体育大会では、1位常連になるほど団結力もあります。また，先生方は私たちと真剣に向き合ってくれます。そんな理科専攻で、私たちと一緒に、子どもたちを夢中にさせられるような授業をつくりませんか？皆さんに会えるのを楽しみにしています。

専任教員からのメッセージ

- ●量子物理学 寺嶋 容明 准教授：自然の法則を学んで、身近な現象を理解しよう
- ●実験物理・IoT 青木 悠樹 准教授：手を動かして実験をしよう!
- ●気象学 岩﨑 博之 教授：様々な視点から大気現象を観て、理解の仕方の多様性を学びましょう
- ●有機化学 日置 英彰 教授：見えない分子をデザインして働き者の分子を創る。大きな夢にチャレンジしよう!
- ●無機・分析化学 岸岡 真也 准教授：化学の範囲はマクロな世界からミクロ、ナノの領域まで広がっています
- ●理科教育学 益田 裕充 教授：理科授業を通して子どもの変容を検証し、教師の授業力を鍛えよう
- ●理科教育学 栗原 淳一 准教授：理科の授業方略と子どもの学びを分析・研究し、教師力・授業力を磨こう
- ●植物細胞学 佐野(熊谷)史 教授：静的な植物のダイナミックな営みを共に学びましょう
- ●行動生態学 佐藤 綾 准教授：生物のなぜ？を科学的に解き明かしていこう!

先輩たちの卒業研究題目

- ●主虹と副虹に対する色ごとの虹角の測定とその教材としての活用（物理）
- ●理科室で反応速度を簡便に測定できる教材の開発（化学）
- ●ルーブリックを活用した理科の実験計画立案場面の指導に関する研究（理科教育）
- ●共有軌道衛星の数値計算と軌道交換の力学的解釈（地学）
- ●2,4-Dによる茎の伸長テストとその教材化（生物）

自然・科学系
技術専攻

技術

学生定員　9名［1学年］

創意工夫を活かした特色ある技術教育活動

新しい技術教育を求めて、その理論、内容、方法について研究と教育を行っています。特に、中学校の「技術・家庭科」の技術分野を担当する教員の育成を主な目的としています。「子どもの『生きる力』の育成」、「創意工夫を活かした特色ある教育活動」をキーワードに、応用力・実践力を持つ学生の育成に努めています。また、3D技術も含めたものづくり、コンピュータ・情報教育を重点にしています。

取得可能な免許状

卒業時に取得［卒業要件］

小学校1種
中学校1種（技術）

それ以外に取得可能

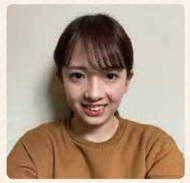
高等学校1種（工業）
幼稚園1・2種
中学校2種（他教科）又は特別支援学校2種

技術専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。
※開講年次は変更になる場合があります。

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門教育科目	●工業数理 ●生物育成学 ●生物育成学演習	●製図Ⅰ、Ⅱ ●工業材料 ●創造工作実習	●論理的思考と情報教育 ●デジタル実習 ●エネルギー変換と制御	●エネルギー変換と制御実習
	●木材加工学 ●木材加工学演習	●金属加工学 ●金属加工学演習	●機械工学 ●機械工学演習	●電気工学 ●電気工学演習 ●情報工学 ●情報工学演習
		●中等技術科指導法A～D		●教育実習
			●技術学演習Ⅰ～Ⅳ	
				●教職実践演習
				●卒業研究

Student's Message



鈴木　優希
SUZUKI YUKI
平成31年度入学
愛知県立豊橋南高等学校 卒

私たち技術専攻では、「材料と加工」「エネルギー変換」「生物育成」「情報」の4つの領域を中心とした専門的な知識を学んでいます。講義もたくさんありますが、特に実習の授業が多く、木材を使って棚やスピーカなどの作品を作ったり、金属を使って椅子やランタンを作ったり、3Dプリンターを使って作品を作ったり、畑でとうもろこしやジャガイモなどの作物を育てたり、製図を行ったり、プログラミングでホームページを作ったりと座学だけではなかなか学べないことを、実践的・体験的に学ぶことができます。

また、1学年10人程度と少ない人数であるため、専攻内の同級生との仲が良く、他学年の人とも多く関わることができることも良いところの一つです。さらに人数が少ないため、技術専攻の先生方から一人ひとり手厚い指導を受けることができ、質問にも丁寧に答えていただけるため安心して授業を受けることができています。

技術と聞いてあまりピンと来ない人が多いかもしれません。私も初めはそうでした。しかし、授業を受けてみると、私たちが生活している色々なところに技術で学ぶ事柄が関わっており、技術はいると感じるぐらい、人々の暮らしに強く結びついている重要な教科であることに気づきます。中学校３年間でしか学ぶことができなかった技術の授業を、もう一度もっと詳しく楽しく大学で私たちと一緒に勉強してみませんか!?皆さんとお会いできることを楽しみにしています。

専任教員からのメッセージ

●金属加工・機械
楠元　一臣
教授
ものづくりの楽しさを学び、他の伝える喜びを体験してほしい

●情報
古田　貴久
准教授
情報＝コンピュータ＋人知

●技術科教育・木材加工
小熊　良一
講師
これからの技術教育について一緒に考えていきましょう

●電気・機械
片柳　雄大
講師
「技術」は自分の知識を最大限に活用することが出来る教科です!

先輩たちの卒業研究題目

- ●遠隔システムを用いたプログラミング教育の効果について
- ●中学校におけるAI教材の学習効果について
- ●初心者向け溶接技術の実践研究
- ●大学生の食習慣と先延ばし傾向の関連性について
- ●３Dプリンタを用いた教育教材の開発
- ●エネルギー利用の効率化について主体的に考えられる教材づくり
- ●電気事故を可視化する教材の開発
- ●親の養育態度と第二反抗期、自我同一性との関係について

芸術・生活・健康系
音楽専攻

音楽

学生定員　13名［1学年］

実践的な音楽の理解

音楽専攻では、「音楽指導法」をはじめ、その他さまざまな学習を通して、義務教育及び高等学校で扱う音楽領域（幼稚園教育を含む）に携わる教師として、音楽全般にわたる技術向上と専門知識を深め、指導者としての識見と豊かな人間性の育成に努めることを目的としています。

具体的には、ピアノ、声楽、オーケストラの諸楽器、ソルフェージュ、和声学、対位法、作曲法、音楽史、各科教育法、語学等幅広く学習するほか、定期演奏会、メサイア公演等の自主的な活動を通して音楽経験を積むこともできます。

これらのうち、ピアノや声楽、あるいは器楽・作曲等の実技では、教育現場に役立つ専門的能力の向上を図ります。また、特に基礎的な能力養成を目的として、合唱、合奏や邦楽器の実技指導などがなされます。

さらに音楽史等の学習を通して、理論面における深い専門的知識の養成が図られるよう設定されています。

取得可能な免許状

卒業時に取得［卒業要件］

小学校1種
中学校1種（音楽）

それ以外に取得可能

高等学校1種
幼稚園1・2種
中学校2種（他教科）又は特別支援学校2種

音楽専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。
※開講年次は変更になる場合があります。

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門教育科目	●ソルフェージュ　●声楽 ●ピアノ演習　●器楽 ●音楽基礎実践　●合奏	●声楽演習　●ピアノ学習法　●室内楽　●和声法　●和楽器授業実践演習 ●合唱　●ピアノ演習　●邦楽器演習　●作曲技法 ●日本の伝統的な歌唱　●管弦打楽器演習　●指揮法　●音楽史		
		●中等音楽科指導法　●中等科音楽科授業演習		
			●卒業研究	

Student's Message

吉澤 南摘
YOSHIZAWA NATSUMI
平成30年度入学
栃木県立宇都宮北高等学校 卒

音楽専攻では、様々な分野の実技演習や講義、また多岐に渡る演奏活動を通して広い観点から日々音楽を学んでいます。そして3年次からは、声楽・ピアノ・管弦打楽器・作曲・音楽教育の各分野に分かれてより詳しく演習や研究をしていきます。また、教育実習にむけ学習指導要領や授業実践、指導案作成について学ぶ中では他専攻の学生と意見を交わしあう機会もあり、様々な考えに触れながら学びを深めることができます。

オーケストラや合唱、訪問演奏やその他多岐に渡る実践演習を通して、学年を超えて切磋琢磨しあい、感動体験を共有することができるのも音楽専攻の魅力の一つです。個性豊かな仲間たち、そして熱心に指導してくださる先生方と共に音楽を作り上げていく経験は、教員を目指すうえでも財産になりますし、なにより自分自身の感性を豊かにするものであると思っております。

群馬大学共同教育学部音楽専攻では、今までに触れたことのない分野に触れたり、演奏したことのない楽器にチャレンジしたり、新しいことに楽しく挑戦できる機会がたくさんあります。みなさんも私たちと一緒に様々なことに挑戦しませんか。音楽を愛する皆さんとお会いできる日を楽しみにしています！

専任教員からのメッセージ

●器楽（ピアノ）
三國 正樹 教授
幅広い知識の習得と様式の理解を

●音楽科教育
吉田 秀文 教授
様々なジャンルの音楽との感動的な触れ合いや出会いを大切に！

●音楽科教育
中里 南子 准教授
自分の専門分野はもちろん専門外のことにもふれ視野を広げてください

●作曲
西田 直嗣 教授
熱い思いを美しいハーモニーと旋律に乗せて！

●器楽（管弦打楽器・邦楽）
菅生 千穂 准教授
和洋の楽器の特色を理解し、引き出しを増やそう！専門はクラリネットです

●声楽
山崎 法子 准教授
歌を通して音楽の本質を感受しよう
専門はドイツ歌曲です

先輩たちの卒業研究題目

- ●学校現場におけるBGMの一考察 ～子供の活動意欲を助長する選曲～
- ●クラリネットの演奏における効率的な上肢の使い方
- ●音楽科教育における鍵盤ハーモニカの効果的な用い方
- ●異なる作曲家による同一詩の歌曲作品の比較研究 －詩の内容を生かした演奏に向けて－
- ●通常学級に在籍する発達障害の可能性のある児童・生徒に対する音楽の授業の提案と考察

芸術・生活・健康系
美術専攻

美術

学生定員　１２名［1学年］

美への感性を育み、子どもの創造活動をサポートする人材の養成

美術を学ぶということは、作品を美しく創り上げる技術を習得することばかりではありません。色とは、形とは、材料とは何かを深く見つめ考えること、美術の歴史やさまざまな理論を知ることも重要であり、これらが組み合わされて、更に豊かな表現活動へと発展するのです。

専攻の授業では、美術に対する専門的な知識・技能を身に付けるための「絵画」「彫刻」「デザイン」「工芸」「美術理論・美術史」といった実習や講義があります。また、美術教育の歴史や理念、子どもの造形活動の特質、図工・美術科の内容や方法について学び、小・中学校における美術教育の専門家として必要な知識や実践的指導力を身につけます。

美術専攻では自己の感性を磨き、次代の子どもたちと美術・芸術の楽しさ、喜びを分かち合いたい人を広く求めています。

取得可能な免許状

卒業時に取得［卒業要件］

小学校1種
中学校1種（美術）

それ以外に取得可能

高等学校1種
幼稚園1・2種
中学校2種（他教科）又は特別支援学校2種

《 美術専攻での主な授業カリキュラム 》

※これは履修の一例です。
※開講年次は変更になる場合があります。

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門教育科目	●表現基礎〔絵画〕 ●表現基礎〔彫刻〕 ●表現基礎〔デザイン〕 ●表現基礎〔工芸〕 ●日本美術史概論	●絵画A～C ●彫刻A～C ●デザインA～C ●工芸A・B ●美術史 ●美術理論 ●美術実地調査演習 ●美学芸術学概論 ●図画工作科指導法 ●中等美術科指導法A～D	●卒業研究	

Student's Message

木嶋　遥
KIZIMA HARUKA
平成30年度入学
群馬県立太田女子高等学校 卒

私は、幼い頃から絵を描くことが好きだったことと、小学校の時の担任の先生に憧れていたことがきっかけで、中学生の頃から美術教師になることを目指していました。そして、「群馬県の教師になる＝群馬大学しかない！」という考えから群馬大学を志望しました。しかし、受験期や入学した直後は、周囲の人たちのつくり出す作品に圧倒されて、自分の作品に自信が持てなくなったり、自分に美術を教えられるのだろうかと疑問や不安を感じたりするばかりでした。それでも、3年次の教育実習で、教師として自信を持って子どもたちと接することができたのは、個性豊かな仲間たちと切磋琢磨し、専門性溢れる先生方の指導の下、多くの学びを積み上げてきたからこそだと思っています。

美術専攻では1年次から、絵画、彫刻、デザイン、工芸、美術理論や美術教育について、実践を交えながら幅広く学ぶことができます。3年次からは、各自が希望する研究室に所属し、専門的な知識と技術を持った先生方の指導の下、自分の興味や関心のある分野について、より深く学ぶことができます。そして、大学での授業ばかりでなく、地域のアートイベントに参加したり、学生主催で展覧会を行ったりして、学外でしかできない活動を経験することもできます。

美術専攻では、先輩や後輩たちと交流するためのイベントもたくさん用意しています。
私たちと一緒に学びませんか？皆さんと会える日を一同楽しみにしています！

《 専任教員からのメッセージ 》

●絵画　喜多村 徹雄 准教授
創ることは自分と向き合うこと。見ることも同じ。それは、きっと世界とも向き合うこと

●彫刻　林 耕史 教授
身の回りの事象や世界を多面的に見ることが、彫刻制作のはじめの一歩です

●デザイン　齋江 貴志 教授
感性を磨くには、見る・作る・考えるをバランスよく

●美術理論・美術史　市川 寛也 准教授
地域や社会との関わりの中に美術の可能性を見出しながら世界の見方を広げていきましょう

●美術教育学　郡司 明子 准教授
美術教育を通じて、かけがえのない一人ひとりの子どもと向き合える人に

《 先輩たちの卒業研究題目 》

●重症心身障害者の食事介助のためのデザイン研究
●絵画表現に適さない状況から生まれる表現の研究
●自己／他者理解を促す美術教育の一考察　―「いじめ」に対する実践的研究を主として―
●繊維材の特性を生かした立体造形の試み
●日本における「フェルメールブーム」に関する研究

芸術・生活・健康系
家政専攻

家政

学生定員　12名［1学年］

生活を科学的に分析し、創造的に生きる

私たちは世代や文化を越えて人とつながり暮らしており、衣食住、災害への対応など、生活するなかでさまざまな課題と向き合わなくてはなりません。

家政専攻では、日本及び世界で起こっている生活にかかわる諸問題をしっかりと見つめ、健康で真に豊かな生活をするためにどうしたらよいかを「食べる」「着る」「住む」「生活を経営する」「育ち・育てる」「環境を考える」という側面から解き明かしていきます。

誤った常識や誇大情報に惑わされない客観的な分析力、固定的な性別役割にとらわれず男女共同参画社会を創り上げていく意識、高齢社会におけるクオリティー・オブ・ライフの追求、分子レベルから地球環境までを含む広い視野を講義や演習・実験・実習を通して習得します。家政専攻で学ぶ内容は、卒業後の進路に役立つだけではなく、自らが主体的な生活を創造し、人として望ましい“生き方”をする上でも役立ちます。

取得可能な免許状

卒業時に取得［卒業要件］

小学校1種
中学校1種（家庭）

それ以外に取得可能

高等学校1種
幼稚園1・2種
中学校2種（他教科）又は特別支援学校2種

家政専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。
※開講年次は変更になる場合があります。

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門教育科目	●食生活論 ●調理実習Ⅰ ●被服構成実習Ⅰ	●家庭経営論　●衣生活環境実験　●住生活論　●保育学 ●生活経済論　●被服素材論　●住環境論　●看護学 ●生活環境論　●栄養学　●住生活環境実習　●児童福祉論 ●衣生活論　●食生活環境実験　●住居製図実習　●家庭電気機械及び情報処理 ●中等家庭科指導法A　●中等家庭科指導法B　●中等家庭科指導法D ●中等家庭科指導法C	●卒業研究	

Student's Message

安藤　大朗
ANDO TARO
平成31年度入学
群馬県立桐生高等学校 卒

皆さんは「家庭科」と聞くと、どのようなことをイメージしますか？調理実習、裁縫などといったイメージを持つ方が少なくないのではないかと思います。しかし、実際の家庭科は食物学や被服学、家族関係学、生活経営学、住居学、保育学、消費者教育、環境科学など、私たちの生活に関わる様々な分野を幅広く学べる教科です。

私たち家政専攻の学生は、小・中学校、高校の家庭科教員になるために必要な知識や技能を身につけるべく学んでいます。日常生活の中にある課題を見つめ直すことで新しい発見や違った考え方を得ることができ、自身の生活の質向上に直接反映させることができます。そのため、将来教員として指導をする際に役立つ知識はもちろん、現在及びこれからのライフキャリアを開発する上で必要な知識を学び実践することができるのです。

現在、家政専攻には男子学生が2割近く在籍していますが、性別に関係なく家庭科教育を深く学ぶことは、現代日本の課題である性別役割分業の根本的解決につながるのではないのでしょうか。

家政専攻はとても温かい雰囲気で、明るく穏やかな学生が多く、私たちに寄り添ってくださる優しい先生方がいます。ぜひ私たちと一緒に家政専攻で学んでみませんか？皆さんとお会いできることを楽しみにしています。

専任教員からのメッセージ

- ●食物学　西薗 大実 教授　科学的な視点で、環境にローインパクトな生活を
- ●家庭科教育学・保育学　上里 京子 教授　家政学とその教育は、自分と家族、そして地球を救います
- ●住居学　田中 麻里 教授　私たちが生活している空間について学びましょう
- ●家庭科教育学　佐藤 佐織 講師　家庭科の授業と教材開発について学びましょう

先輩たちの卒業研究題目

- ●中学校家庭科食領域における調理実験の研究
- ●中学生の家庭科に対する意識 －男性教員が与える影響について－
- ●家庭科における人間関係に関するカリキュラムの開発
- ●郷土トランプを使った防災ワークショップの試み
- ●子どものセルフエスティームの発達とその影響要因

芸術・生活・健康系
保健体育専攻

保健体育

学生定員　17名［1学年］

たくましく人生を生きる、その指導者を育てる

文明の進歩は人々の健康に恩恵を与える一方で、人々の健康に対して悪影響も及ぼしています。このような現代社会にあっては、たくましく人生を生きるために、自己や他者の身体的・精神的・社会的状況を正しく把握し、より充実したライフスタイルや生活環境を作り出せる能力が必要です。

保健体育専攻では、このようにたくましく生きる人とその指導者を育てるために、これらにかかわるさまざまなことを知識として学習するだけでなく、自分の身体を動かすことを通して経験しながら教師としての研鑽を積んでいます。

取得可能な免許状

卒業時に取得［卒業要件］

小学校1種
中学校1種（保健体育）

それ以外に取得可能

高等学校1種（保健体育）
幼稚園1・2種
中学校2種（他教科）又は特別支援学校2種

保健体育専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。
※開講年次は変更になる場合があります。

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門教育科目	●陸上競技 ●野外実習A ●ダンス ●器械運動 ●解剖生理学	●学校保健Ⅰ　●生理学 ●球技A　●野外実習B ●武道A ●衛生学及び公衆衛生学 ●体育・スポーツ心理学	●水泳 ●体育原理 ●運動学 ●学校保健Ⅱ ●体つくり運動 ●運動方法論	●体育・スポーツ心理学演習 ●スポーツ哲学 ●健康教育 ●球技C ●球技E
		●初等体育科指導法　●中等保健体育科指導法A～D		
			●卒業研究	

Student's Message

中野　杏菜
NAKANO ANNA
平成30年度入学
群馬県立前橋女子高等学校 卒

保健体育専攻を目指す方は、運動に自信がある方が多いのではないかと思います。事実、私もそうでした。しかし、実際に実技実習を体験すると、仲間の運動能力の高さに驚かされ、悔しさと同時に仲間へのリスペクトやさらなる運動の楽しさを感じたことを覚えています。これが保健体育専攻の良さなのではないでしょうか。運動することが好きな仲間と切磋琢磨しながら、運動の技能を高めることは本当に楽しいことです。また、運動する中で培われるチームワークは、その他の講義や3年次の教育実習のなかで活かされていると感じています。テストに向けて勉強するときには教え合ったり、教育実習での学習指導案づくりでは互いに添削し合ったりするなど、さまざまな場面でチームワークを発揮して協力できることも保健体育専攻の魅力だと思います。

大学での講義の中で特に印象に残っていることは、「保健体育科指導法」での走り高跳びの授業づくりです。「運動学概論」で学んだ走り高跳びの体の使い方についての知識を活かすことができたことに知識と実践のつながりを感じました。このように、知識的な学びと身体を使った実践の両面から、体育やスポーツ、そしてその指導法について体系的に学ぶことができるところも保健体育専攻の魅力です。

こんな素敵な保健体育専攻で一緒に学んでみませんか？

専任教員からのメッセージ

- ●学校保健学・運動生化学・体操競技　新井 淑弘 教授　健康や環境について学習することの楽しさを！
- ●体育科教育学・ダンス　木山 慶子 教授　身体表現の魅力、心とからだで感じてみませんか！
- ●体育哲学・水泳　田井 健太郎 准教授　体育・スポーツの可能性を考え直してみませんか?！
- ●運動学・陸上　中雄 勇人 准教授　運動を通じて健康な身体と豊かな人間性を育もう！
- ●体育科教育学・バスケットボール　鬼澤 陽子 准教授　体育授業の魅力を追求しよう！
- ●運動生理学・柔道　島 孟留 講師　なぜ運動が身体に良いのか考えよう！

先輩たちの卒業研究題目

- ●小学校体育授業における運動有能感を高める指導の在り方に関する研究
- ●中学校保健体育における武道必修化に伴う剣道授業の現状と課題
- ●高校部活動における指導者のリーダーシップが競技成績に与える影響
- ●大学陸上競技選手におけるルーティーンの効果

教育人間科学系
教育専攻

教育

学生定員　5名［1学年］

教育とは何かについて理解を深め、指導力を身につける

現在、学校教育は、社会からの厳しいまなざしにさらされています。たとえば、学校でのいじめや不登校はおよそ30年間注目を集め続けていますが、未だ問題の解決にはいたっていません。また、道徳教育の特別教科化や、教員の多忙化解消など、学校を取り巻く状況も大きく変化しています。みなさんが教師になった時、こうした問題に対して、どのように対応すればいいでしょうか。

教育専攻では、こうした教育現場に生まれるさまざまな問題について、インタビューやアンケート等によって調査したり、すぐれた実践や失敗例から学んだり、思想や歴史を振り返ったり、制度や法に照らしたり、いろいろな角度から考えます。

こうして教育学の豊富な知識を身につけたスペシャリストとして、学校での教育活動や校内研修などにおいてその知識を活かし、未来のリーダーとなる教員を養成します。

取得可能な免許状

卒業時に取得［卒業要件］

小学校1種　中学校2種（1教科）

小学校教諭と中学校教諭の免許状を取得することが卒業要件となります。中学校教諭の免許状を取得する際、希望者が多い教科については成績等に基づいて調整を行い、他教科の免許状の取得となる場合がありますので、ご注意ください。

それ以外に取得可能

中学校1種（中学校2種と同じ教科）　幼稚園1・2種
特別支援学校2種　高等学校1種

教育専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。
※開講年次は変更になる場合があります。

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門教育科目	●学校教育原論 ●教育研究原論	●教育の制度と社会 ●教育・倫理・哲学 ●日本教育史概説 ●初等指導技術演習	●教育経営学演習 ●教育思想史演習 ●教育社会学演習 ●教育内容・方法学演習	●卒業研究

Student's Message

岩崎 雅大
IWASAKI MASAHIRO
平成30年度入学
群馬県立沼田高校 卒

群馬大学の教育学部には、国語専攻や社会専攻等といった小中学校の教科名をもつ専攻が多くある中、私たちは「教育」という名の専攻に所属しています。皆さんは、「教育専攻」と聞いてどのようなものを想像しますか。

私たちが学ぶ「教育学」というのは、教育に関する現在までの多くの事象や事例を分析し、変わりゆく時代や状況に合わせた教育の在り方について考えていく学問です。教育専攻では、教育現場に生まれる様々な問題について、教育の歴史、教育哲学、教育社会学、教育行政学、教育方法といった豊富な分野と照らし合わせて研究し、教育者として幅広い知識と視野を身に付けることができます。

また、教育専攻は他の専攻と比べて人数が少ないという特徴もあります。教育専攻の学生は少人数だからこそアットホームな雰囲気があり、学年を超えた関わりが多く、先生方との距離も近いため自分の興味のある分野について深く研究することができるのだと思います。私は、興味のある分野について教育方法学と照らし合わせながら研究しています。同級生や先輩にアドバイスをもらったり、先生方から資料を頂いたりしており、充実した学習ができています。

皆さんも、アットホームな雰囲気で教育について深く学んでみませんか。皆さんと教育専攻で共に学べる日を心待ちにしています。

専任教員からのメッセージ

- ●教育行政・学校運営　野村 晃男 教授　教育のしくみについての理解を深め教師になるための力を伸ばしましょう
- ●教育内容・方法学　山崎 雄介 教授　何のために、何を、どう学ぶのかあらためて考えてみよう
- ●教育哲学　三澤 紘一郎 准教授　多面的、複合的に教育を捉えることを学びましょう
- ●教育社会学　新藤 慶 准教授　現実をしっかり捉えたうえで、これからの教育を考えてみよう
- ●教育行政学・教育経営学　髙橋 望 准教授　教育／学校のしくみやルールについて一緒に考えていきましょう
- ●教授・学習心理学　鈴木 豪 准教授　どのようにすれば子どもの学びが深まるか考えてみましょう

先輩たちの卒業研究題目

- ●宿題の実際と教員の宿題観に関する一考察―群馬県公立X小学校を事例として
- ●子ども観の変遷とその意義
- ●学校教育における「こども哲学」
- ●サーバント・リーダーシップを活用した生徒指導・学級経営のあり方
- ●ICTを活用した道徳授業の構想と実践―従来の「読み物道徳」との比較とその教育効果について―

教育人間科学系
教育心理専攻

教育心理

学生定員　5名［1学年］

心理学を深く学んで、それを活かし児童生徒の成長を支援できる人材の育成

教育心理専攻では、学習・発達・社会・パーソナリティなど、心理学の主要な分野の学習を通じて、人間の心理に対する科学的理解と深い洞察を得ることができるよう、カリキュラムを構成しています。こうした理解や洞察は、私たちが児童生徒の成長を支援し、豊かな教育を実現するために欠かせないものです。

1年次には教養教育科目に加えて統計法の基礎を学び、2年次からは実験・観察・調査・検査など、心理学の研究方法を身につけます。また心理学の個別分野の講義と演習に参加し、各自の興味関心をもとに知識を深め、4年次の卒業研究へとつなげていきます。教育心理専攻の授業はいずれも少人数で実施され、入学から卒業まで終始、懇切丁寧な指導が行われています。

多くの卒業生が、小中学校や幼稚園、特別支援学校の教員として活躍しています。教職大学院に進学し、教師としてのパワーアップを図る人もいます。また児童相談所などの心理職に就職したり、心理学の学習を通して身につけた思考力・企画力を企業で発揮している人もいます。

心理学を深く学んで、それを活かして児童生徒の成長を支援したいという意欲ある方々を歓迎します。

取得可能な免許状

卒業時に取得［卒業要件］

小学校1種　中学校2種（1教科）

小学校教諭と中学校教諭の免許状を取得することが卒業要件となります。中学校教諭の免許状を取得する際、希望者が多い教科については成績等に基づいて調整を行い、他教科の免許状の取得となる場合がありますので、ご注意ください。

それ以外に取得可能

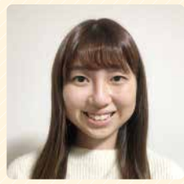
中学校1種（中学校2種と同じ教科）　幼稚園1・2種
特別支援学校2種　高等学校1種

教育心理専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。
※開講年次は変更になる場合があります。

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門教育科目	●心理教育統計学の基礎	●学校教育原論 ●心理教育統計学 ●教育心理学実験Ⅰ ●教育心理学実験Ⅱ	●心理教育的指導論 ●教育心理学研究セミナーⅠ ●教育心理学研究セミナーⅡ	●カウンセリング実習 ●卒業研究
		●学習心理学　●幼児理解の心理学		
		●保育内容の指導法（言葉）		
		●保育内容の指導法（人間関係）		

Student's Message



箕田　理沙
MIDA RISA
平成31年度入学
東京都立武蔵野北高等学校 卒

皆さんは教育心理学専攻と聞いて、どのようなものを想像しますか？

私たちは今実験や観察を行う中で人間の心理について統計的にみて検討したり、教育現場で欠かせない実用的な心理学の知識を学んだりしています。心理学と言っても様々な分野がありますが、私たちが学んでいるのは教育心理学、学習心理学、発達心理学という分野が中心です。1年次では統計法の基礎を学び、2年次からは専門的な授業が始まります。例えば、記憶や錯視などの専門的な心理学実験や、卒論を読んで実際に追試する授業、発達段階に応じた幼児心理学を学ぶ授業などがあります。今年は新型コロナウイルスの拡大によって、例年通りに登校をすることが厳しい状況にありましたが、そのような状況下でもオンライン上での実験や感染対策を徹底した上での観察などを実施し、例年に劣らない密度の濃い学習をすることができました。

教職志望の人にとっては、児童心理や学習方法についても心理的な側面から多く学ぶことができるため，実用的な指導方法や知識・技能を身につけることができます。さらに、教育心理学は多方面に関わる学問であるため、教員以外にも、児童相談所などの心理職や、教職大学院への進学、企業への就職などといった、幅広い進路の選択肢があります。

他の専攻と比べて少人数の専攻であるため、先生方との距離も近く、アットホームな空間で丁寧な指導を受けることができます。また専攻内全員での考えの共有の時間やプレゼンの機会も多くあるため、一回の授業がより深い学びにつながります。

中学校や高校では学ぶ機会がなかった心理学を私たちと一緒に学んでみませんか？皆さんとお会いできるのを心待ちにしています！

専任教員からのメッセージ

●学習心理学　佐藤 浩一 教授	記憶や学習、思考の仕組みを学び、教育への活かし方を考えます
●社会心理学　音山 若穂 教授	リーダーシップやソーシャルサポートなど人と人との繋がりの大切さや関係づくりの科学を学びます
●発達心理学　大島 みずき 准教授	子どもから大人まで、人との関わりの中の心の変化について考えます
●教育心理学　山口 陽弘 教授	高校までの勉強を大切に、それまでの学びをもとにいかに教えるのかということを考えるのが教育心理学です
●児童生徒支援　坂西 秀昭 教授	学校づくりや学級経営、子どもの理解と支援などをテーマに、教育の実践面を具体的に学びます
●学習指導　川野 文行 教授	2021年4月着任予定

先輩たちの卒業研究題目

- 「職業に対する成熟した信念」の心理尺度項目の探索的検討
  ―地方国立教員養成大学の学生へのアンケート調査から―
- 児童福祉に関する理解の程度と共感性との関連
- 自己調整学習の循環的な特性の検討
  ―時間的展望，グリット，経験学習との関連―
- 保護者のサポートが進路選択自己効力感を媒介として高校生の進路選択行動に及ぼす影響

教育人間科学系
特別支援教育専攻

特別支援教育

学生定員 16名［1学年］

【特別なニーズ教育】子ども一人ひとりの特別なニーズにあわせたきめ細やかな支援

どの子どもも、さまざまな教育的なニーズをもっています。必要なのは、子ども一人ひとりの特別なニーズにあわせたきめ細やかな指導と支援ができるような、知恵・技能、そしてこころです。

特別支援教育の専門では、さまざまな子どもたちへ支援を行うために、医学や心理学そして教育学についての深い理解が求められます。学際的な分野で様々なことを学び、同時に、障害を有する子どもに接して、実践的な学びの態度を育んでください。

特別支援学校教諭免許状は5領域ありますが、本学では視覚障害、聴覚障害、知的障害、肢体不自由、病弱の5領域すべての免許を取得することができます。

また、日本財団事業による日本手話の関連科目を履修することにより、群馬県登録手話通訳者(資格試験の合格が必要)、群馬盲ろう者向け通訳・介助員となることができます。

取得可能な免許状

卒業時に取得［卒業要件］

特1・小2コース　特別支援学校1種　小学校2種

特1・中2コース　特別支援学校1種　中学校2種（1教科）

特別支援学校教諭と、小学校教諭または中学校教諭の免許状を取得することが卒業要件となります。特1・中2コースで中学校教諭の免許状を取得する際、希望者が多い教科については成績等に基づいて調整を行い、他教科の免許状の取得となる場合がありますので、ご注意ください。

それ以外に取得可能

特1・小2コース　小学校1種　中学校2種（1教科）　幼稚園1・2種

特1・中2コース　小学校2種　中学校1種(中学校2種と同じ教科)　高等学校1種　幼稚園1・2種

《 特別支援教育専攻での主な授業カリキュラム 》

※これは履修の一例です。
※開講年次は変更になる場合があります。

		1年次	2年次	3年次	4年次
専門教育科目	障害全般	●特別支援教育総論	●肢体不自由児教育課程・指導法	●聴覚障害指導法特論	
	知的障害	●知的障害児の心理・生理・病理	●病弱児の心理・生理・病理	●視覚障害児の心理・生理・病理	
	肢体不自由	●肢体不自由児の心理・生理・病理	●知的障害児心理学特論	●盲ろう教育概論	
	病弱	●知的障害教育課程・指導法	●聴覚障害児の心理・生理・病理	●重複障害教育概論	
	聴覚障害	●発達障害教育概論	●聴覚障害児教育課程・指導法	●視覚障害の心理特論	
	視覚障害		●病弱児教育課程・指導法	●視覚障害児指導法特論	
	その他の障害		●知的障害教育特論	●卒業研究	
			●聴覚障害児の心理特論		
			●視覚障害児教育課程・指導法		
	日本財団事業関連科目	●言語としての日本手話Ⅰ・Ⅱ	●日本手話と日本語の違いを学ぶⅠ・Ⅱ	●日本手話と日本語の違いを学ぶⅢ	

Student's Message

黛 美沙樹
MAYUZUMI MISAKI
平成30年度入学
群馬県立高崎北高等学校 卒

私たち特別支援教育専攻では、障害のある子ども達への教育についての知識や支援などを日々学んでいます。障害と一言でいっても、視覚障害、聴覚障害、知的障害、肢体不自由、病弱、発達障害など、その種類は様々です。学校には、様々な障害を有する子ども、学習や生活面で困難がある子どもがたくさんいます。一人ひとりの個性や特性があるため、その子ども一人ひとりのニーズに合わせた、寄り添った指導が必要です。特別支援教育を学ぶことで、子ども一人ひとりの特別なニーズに合わせた専門的な指導や支援、かかわり方を身に付けることができます。

また、この専攻では、特別支援教育の免許に加え、小学校、中学校、高等学校、幼稚園の免許も自分で選択し、取得することができます。そのため、他の専攻に比べると、4年間で特別支援教育のみならず、小学校科目や中学校の教科についても学ぶことができ、とても魅力的で充実した日々を過ごせると思います。

さらに、特別支援教育専攻は、温かく熱心に指導してくれる先生方、毎日笑って楽しく過ごし、一緒に頑張り合える仲間、優しい先輩方と出会えるとても素敵な専攻です。ぜひ、特別支援教育で一緒に学んでみませんか？皆さんと会えることを楽しみにしています。

《 専任教員からのメッセージ 》

- ●障害児生理・病理学　吉野 浩之 教授　障害児の身体・病気について学び、障害のある子どもへの理解を深めます
- ●障害児教育学　金澤 貴之 教授　聴覚障害児の教育や、障害者をとりまく社会のありようについて学びます
- ●重複障害教育学　中村 保和 准教授　重い障害を有する子どもへの働きかけの在り方とその省察方法について学びます
- ●障害児心理学　霜田 浩信 教授　障害のある子どもたちの心理・行動特性を適切に理解し、その特性に応じた支援方法を学びます
- ●障害児教育学　木村 素子 准教授　障害児の教育の目的、教育課程、教育制度について知り、障害児教育の本質について考えます
- ●日本財団事業専任　中野 聡子 准教授　甲斐 更紗 助教　能美 由希子 助教　二神 麗子 助教　日本手話を習得し、手話通訳技術を磨き、その上で特別支援学校教員として必要な手話等のスキルを学びます

《 先輩たちの卒業研究題目 》

- ●超重症児との共同活動を介した「通じ合い」を目指した教育実践研究
- ●通常学級に在籍する漢字の学習に困難を抱える子どもの学習方法に対する支援
- ●肢体不自由教育における教科指導の取り組みと教師の配慮すべき点に関する研究-理科に着目して-
- ●知的障害を有する自閉症児との学習活動における対話の成立と促進に関する実践研究
- ●入院児の不安・ストレスについての検討

教育実践力を身につけた教員の育成と学び続ける教師の支援を目指して

本センターは、３つの部門と学部・附属学校連携推進室で、実践的教育研究を進めています。

３部門の教育実践開発部門、教職キャリア部門、教育臨床心理部門では、教育実習の改善研究や授業方法・教育内容の開発研究、学部在学中から教職に就いたあとまで継続的にキャリアを支援する取組やケア・ネットワーク作りなどを中心に行っています。

また、学部・附属学校連携推進室では、学部・附属学校共同研究推進委員会、教員養成FD活動推進委員会、子どもサポート活動推進委員会を設置しています。学部・附属学校共同研究推進委員会では共同研究の推進や教育機関との連携に関して、教員養成FD活動推進委員会では教員養成に携わる本学教員の教育支援についての企画・開発や研修に関して、子どもサポート活動推進委員会では附属学校園で課題を抱えている子供の総合研究やその研修及び支援に関してなどを中心に行っています。

教育実践センターは、こんなことをしています

- 教員養成に携わる本学教員に対する教育支援
- 学部・附属学校の共同研究や県内教育機関との連携事業
- 現職教員のための「教員研修リレー講座」（年8回）
- 「初任者教員事前研修」（通称：はばたきプロジェクト）
- 『群馬大学教育実践研究』刊行（年1回）
- 『群馬大学教育実践年報』刊行（年1回）
- 学部学生及び大学院生を対象とする教育相談
- 教育実習に関する相談
- 附属学校園の児童生徒及び教員に対する教育支援
- 教育研修員・研究協力員制度の実施
- 教師用指導書の貸出

各部門・委員会の紹介

教育実践開発部門、教職キャリア部門、教育臨床心理部門	この３部門では、大学と学校現場との協働的・実践的な研究を通して、今日の学校教育課題解決に資する実践的指針を提示するための活動を中心に行っています。また学部や教職大学院での授業も担当しています。教育実習については、１年生から４年生まで、総合的にサポートしています。
学部・附属学校共同研究推進委員会	学部・附属学校共同研究推進委員会は、県内の教育機関を結ぶコーディネーター役として、学部教員が所有する専門的知識と附属教員が所有する経験知を活用する方法を研究し、その成果を公開しています。私たちは、優れた教育実践の言語化を通して、群馬県の教育力の向上を目指します。
教員養成ＦＤ活動推進委員会	教員養成FD活動推進委員会では、どのように学生の教育にあたるべきか、また学校現場が抱える課題をどう解決するかといった問題について、各教員の専門分野を背景に、附属学校園を主なフィールドとして考える機会を提供しています。
子どもサポート活動推進委員会	子どもサポート活動推進委員会は、様々な課題を抱える附属学校園の子供たちを、教育、発達、心理、医療の面から総合的にとらえ、大学の持つ専門性と学校教育現場の実践を交流させ、教育力向上を進めています。

●先輩からのメッセージ

兼松　御影
KANEMATU MIKAGE
平成30年度入学
神奈川県立平塚江南高等学校 卒
数学教育専攻

皆さんは教育実習についてどのような印象を持っているでしょうか。自身のスキルアップになる、教育現場を肌で感じられる、児童生徒と触れ合うことが楽しみであるという人もいるでしょう。私もそんな実習を楽しみにする学生の一人でした。どんな児童生徒に会えるか、授業の仕方を学べるのか、期待でいっぱいでした。

しかし私の年の実習はコロナによって多くのことが変わりました。実習期間が例年より減り、体調をより注意して整えなければならなくなりました。もし体調を崩したら、大学だけでなく実習校にも迷惑になってしまいます。

そんな環境で私は実習の最中、熱を出しました。その時の私の支えになってくれたのが教育実践センターです。センターとやり取りをし、色々な手続きを行ってもらったこともありがたいですが、それ以上に、私が体調を崩したことで私に不利益が及ばないよう取り計らってくれたことに感謝しています。

皆さんも実習中、なにか予想もつかないことが起こり困ることもあるかもしれません。その時は是非、教育実践センターを頼ってみてはいかがでしょうか。

専任教員からのメッセージ

生徒指導・教育実践学
吉田 浩之
教授
答えは現場にあるものです。学校現場から大いに学びましょう

教育実践学・理科教育
日暮 利明
准教授
大学生活で学んだことを教育現場で実践できるようにサポートいたします！

教育実践学・生活科教育
安藤 哲也
教授
授業を「受ける」立場から「する」立場へ。各実習を通して、教師への一歩を応援します

特別支援教育・数学教育
内田 誠
准教授
「個を大切に、集団を育てられる教師」を目指して、共に学びましょう

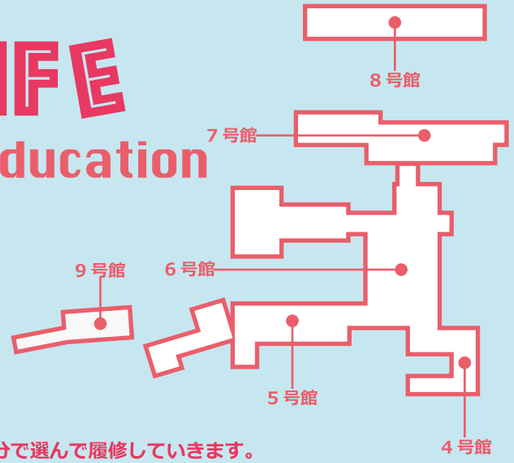
教育実践学・理科教育
上原 永次
教授
愛情と情熱に満ちあふれた活力ある先生になることを期待しています。頑張ってください

教育実践学・数学教育
髙橋　智美
准教授
子供とともに学ぶ姿勢を大切に。充実した実習になるように支援します

CAMPUS LIFE

Cooperative Faculty of Education

共同教育学部ってどんなところなんだろう？
大学生活・授業・イベント・部活・サークルなどなど
気になる群大生のキャンパスライフについて
たっぷり紹介していきます！



授業

大学では、卒業するために必要な授業を自分で選んで履修していきます。
専攻によって様々な授業があります。計画的に履修を組んでいこう！

成績　S　A　B　C　D　X
単位取得　落単

1 年 美術専攻　前期

先輩たちの履修例　その 1

	月	火	水	木	金
1	教職論 特支教育基礎	教養の心理学	データサイエンス	特支教育の実践と事例研究	
2	英語		防災安全教育	学びのリテラシー	社会学入門
3	中国語基礎実践	中国語基礎	若者と社会		
4	健康教育	言語と教育	考古学		
5		表現基礎（彫刻）			表現基礎（絵画）

2 年 数学専攻　後期

先輩たちの履修例　その 2

	月	火	水	木	金
1	初等科理科	総合的な学習の時間概論と指導法	算数科指導法	図工科指導法	初等科家庭
2	環境教育論	小学校家庭科指導法	教育の制度と社会	初等・中等カリキュラム開発論	
3	英語		教育内容方法学概論		初等科英語
4	数学科指導法 IIB				
5	数学科指導法 IIA				

空きコマ
授業のない時間のこと。有効的に使おう！

教育実習

4 年間の中で最も貴重な体験になります。教師としての心構えや能力を身に付ける機会にしよう。

1　教育現場体験学習（ふれあい体験）
はじめての実習！子どもたちとのふれあいを通じて、教育現場の実態を掴むチャンス！

2　授業実践基礎学習（観察実習）
実際の授業を参観してより良い授業のイメージを膨らませます。
本実習へ向けてなりたい教師像を考えてみよう！

3　教育実習 A（本実習）
実際に子どもたちの前で授業を行います。
約 5 週間の期間の中で教師としての基礎を学びます。

3　教育実習 B（本実習）
教育実習 A で学んだことを生かしてより実践的な授業を目指します。
この実習の期間は約 3 週間です。

教育実習 C
特別支援教育専攻の学生を対象にした実習です。
期間は約 2 週間です。

教育実習 D
特別支援学校教諭免許の取得希望者を対象にした実習です。
期間は約 3 週間です。

年間スケジュール

群馬大学共同教育学部で過ごす、かけがえのない 4 年間…。
体育祭や荒牧祭、教育実習などイベントは盛りだくさん！
貴重な大学生活を私たちと一緒に過ごしませんか？

入学式 04
05
06
期末試験 07
08
09
10
11
12
01
期末試験 02
卒業式 03

前期　後期　教育実習

05 体育祭

専攻対抗で各種目を競い合います。
サッカー、テニス、バスケットボールなどの他に、
応援合戦も行います。
体育祭で専攻を越えた親睦を深めよう！

夏休み

約 2 ケ月間の長い夏休み…
この期間でしかできないことにチャレンジしよう！

11 荒牧祭

群馬大学荒牧キャンパスの学園祭です！
各専攻ごとに食べ物や雑貨などの店を出したり、
ライブやミスコンなどのイベントを開催したり …。
毎年多くの方々にご来場頂いています。

春休み

群大生の 1 日（実家暮らしの場合）

7:40　余裕をもって家を出発！

8:40　1 コマ目の授業開始！
（高校では「1 時間目」にあたります）

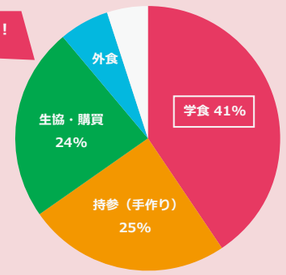
大学では 1 つの授業の時間は 90 分です。
授業によっては
1.5 コマ…135 分 (2 時間 15 分)
なんてものもあります！

10:20　2 コマ目の授業開始！

11:50　友達と学食でお昼ご飯！

Q&A 大学での昼食はどうしていますか？

群大生に聞いてみた！



12:40　3 コマ目は授業がないので
友達と近くのカフェへ GO ！

Q&A 空きコマの時間の過ごし方は？

- 課題をやる
- 友達とおしゃべりする
- 学外で過ごす

14:20　4 コマ目の授業開始！

16:00　5 コマ目の授業開始！

17:30　5 コマ目の授業終了！
部活に行こう！

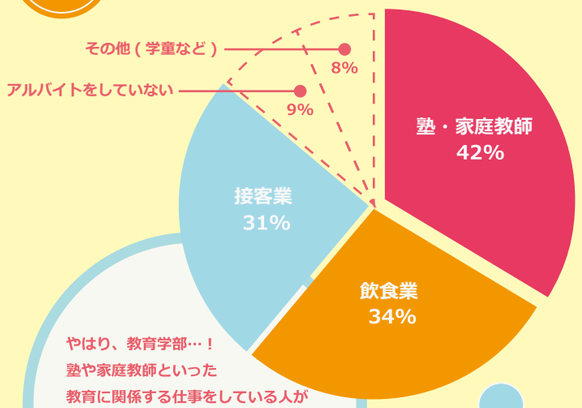
20:00　帰宅

Q&A CAMPUS LIFE

群大生に聞く！

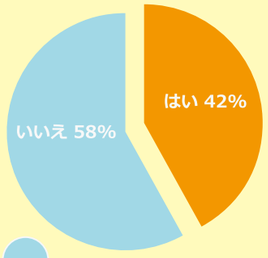
群大生に
気になる５つの質問を
してみました！
これを見れば
あなたも
共同教育学部の魅力が
分かるかも！？

Q1 どんなアルバイトをしていますか？

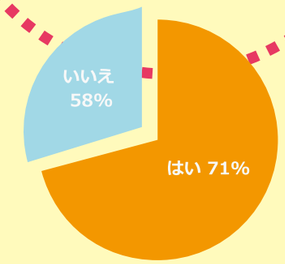


やはり、教育学部…！
塾や家庭教師といった
教育に関係する仕事をしている人が
多いようです。
教育実習での経験が
このような仕事の自信につながります。

Q2 奨学金を利用していますか？



Q3 部活・サークルに入っていますか？



共同教育学部の魅力とは？

Q4 高校生活と大学生活の違いを教えてください。

自由に使える時間が多くなる。
多分野で自分がやってみたいことに
チャレンジできる。

自由時間が増える分、
時間の使い方をよく考える必要がある。

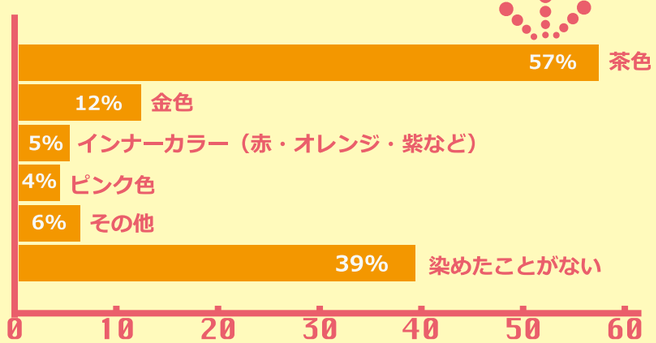
大学生活では高校と違い
全て自分で決めないと行けないので、
自己決定の重要さが大きい。

服装や髪型が自由。

色々な年代、
地方出身の人がいる。

Key Word
自由

Q5 大学に入ってから髪を染めたことがありますか？また、どんな色に染めたことがありますか？



髪を染めることができるようになるのは大学生ならではの楽しみですね！
ただ、教育実習の事前指導や実習期間中は必ず黒に戻しましょう！

部活・サークル

群馬大学には 140 以上の部活・サークルがあります！
だからきっと入りたいところが見つかるはず！その一部を紹介します！

運動部

硬式テニス部・硬式野球部・サッカー部・少林寺拳法部・準硬式野球部・水泳部・スキー部・ソフトテニス部・馬術部・B-STYLE（ストリートダンス）・ワンダーフォーゲル部・陸上部・群馬の希望　などなど…。

文化部

荒牧ジャズ研究会・泉の会（ボランティア）・演劇部テアトルヒューメ・Beyond・群馬大学混声合唱団･茶道部･Voice Cream（アカペラ）･漫画研究部・群馬大学かるた会　などなど…。

01 少林寺拳法部

群馬大学少林寺拳法部は、部員の多くが大学から少林寺拳法を始めているので、初心者でも大歓迎です。
普段の練習に加えて、夏や春に行う合宿や様々な大会など行事も多くあり、みんなで楽しく活動しています。
新しいことを始めてみたい・適度な運動をしたい・護身術を学びたい。
そんな人たちにおすすめの部活です。ぜひ一度見に来てください！

02 B-STYLE

群馬大学ストリートダンスサークル B-STYLE とは Breakin′、Hiphop、House、Lockin′、Waackin′、Poppin′、Jazz Hiphop の計７つのジャンルに分かれており、現在総勢約 80 名で日々活動中です。群馬大学荒牧祭の一大イベントである B-STYLE FESTIVAL ではメンバーが一丸となり、一瞬たりとも目が離せないパフォーマンスを目指しています！！

03 泉の会

泉の会は小学生から高校生までの知的障害児を対象とした障害児支援サークルです。
今は自宅でも子どもたちに楽しんでもらえるよう、家の中でできるレクを考え、動画や小道具を郵送しています。
人と接することの多いサークルなので、教員を目指している人や人間関係を広げたいと考えている人におすすめのサークルです。

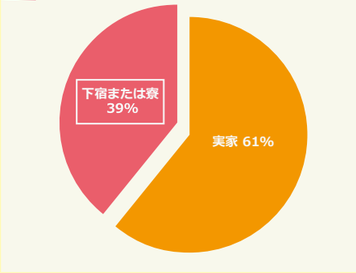
寮

養心寮

群馬大学の「養心寮」は、理工学部の１年生・医学部・共同教育学部・社会情報学部の学生が利用する寮です。
養心寮最大の魅力は、家賃・光熱費を合わせても月額一万円で住むことができるところです。
また、スポーツ大会や寮生が徹夜で語り明かす徹夜討論会など、他の寮生と交流できるイベントもたくさんあります。
皆さんもアットホームな養心寮で、一緒に暮らしませんか？

群大生に聞いてみた！

Q&A どこから通学していますか？



キャンパスライフページは教育学部美術専攻の４年生がつくりました。
制作者：木嶋 遥、新井彩加、高草木音子、土屋杏奈、中田志穂

1 入学・就学

本年度の入試情報の詳細に関しては、2021年７月公表予定の「2022年度群馬大学入学者選抜に関する要項」で必ず確認してください。

入試関係（2022年度群馬大学入学者選抜の予定）

特別選抜（学校推薦型選抜） 国語・社会・数学・理科・技術・音楽・美術・保健体育・教育・教育心理・特別支援教育の各専攻について実施します。試験の内容は主に、面接と小論文です（音楽・美術では実技試験があります）。

一般選抜 大学入学共通テストと個別学力試験からなり、その科目数、試験内容等は以下の通りです。

系・専攻と大学入学共通テストの教科・科目数

系（専攻）		教科・科目数 国語	地歴・公民	数学	理科		外国語
人文社会系	国語 社会 英語	1	2	1	パターンA		1
自然科学系	数学 理科 技術	1	1	2	前期：パターンC	後期：パターンB	1
芸術・生活・健康系	音楽 美術 家政 保健体育	1	1	1	パターンA		1
教育人間科学系	教育 教育心理 特別支援教育	1	2	1	パターンA		1

●大学入学共通テスト／理科の利用方法

パターンA	ア	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から２	ア または イ
	イ	「物理」「化学」「生物」「地学」から１	
パターンB		「物理」「化学」「生物」「地学」から１	
パターンC		「物理」「化学」「生物」「地学」から２	

専攻別入試の日程と内容等

（2022年度群馬大学入学者選抜の予定）

専攻 ＼ 入試日程・内容等	特別選抜 帰国生選抜 入試内容	帰国生選抜 募集人員	学校推薦選抜 入試内容	学校推薦選抜 募集人員	一般選抜 前期日程 入試内容	前期日程 募集人員	後期日程 入試内容	後期日程 募集人員
国語	—	—	小論文・面接	5	小論文・面接 —	14	面接 —	2
社会	小論文・面接	若干名	小論文・面接	4	小論文・面接 —	15	面接 —	3
英語	—	—	—	—	小論文・面接 —	12	面接 —	3
数学	小論文・面接	若干名	小論文・面接	8	小論文・面接 —	11	面接 —	2
理科	小論文・面接	若干名	小論文・面接	3	小論文・面接 —	16	面接 —	3
技術	—	—	小論文・面接	1	小論文・面接 —	6	面接 —	2
音楽	—	—	実技・面接	4	小論文・面接 実技	9	— —	—
美術	実技・面接	若干名	実技・面接	2	小論文・面接 実技	7	面接 実技	3
家政	—	—	—	—	小論文・面接 —	9	面接 —	3
保健体育	—	—	小論文・面接	3	小論文・面接 実技	11	面接 実技	3
教育	—	—	小論文・面接	2	小論文・面接 —	3	— —	—
教育心理	—	—	小論文・面接	2	小論文・面接 —	3	— —	—
特別支援教育	小論文・面接	若干名	小論文・面接	5	小論文・面接 —	8	面接 —	3

2 授業料等

本頁の記載データは令和2年3月時点のもので、変更される場合があります。詳細についてのご質問などは、それぞれの問い合わせ先にお尋ねください。

入学料・授業料等

令和3年度における入学料・授業料等は下記の通りです。なお、入学料、授業料については申請に基づき審査し、全額・半額又は2/3の額・1/3の額を免除する制度があります。

また、入学料及び授業料は改定される場合があります。

❶入学料	282,000円
❷授業料（前期、後期分納可）	535,800円
❸共同教育学部同窓会学部後援部会費・入会金	37,000円
❹学研災等保険料（4年間分）	4,660円
❺クラブサークル協議会会費	5,000円

お問い合わせ
❶❷…… 群馬大学学務部学生支援課学生生活係 ☎ 027-220-7141
❸…… 群馬大学共同教育学部教務係 ☎ 027-220-7229
❹❺…… 群馬大学学務部学生支援課学生支援係 ☎ 027-220-7614

奨学金

学業成績が優秀でありながら経済的理由で学業の継続が困難な学生のために、日本学生支援機構、地方公共団体、各種法人などによる奨学金制度が設けられています。

日本学生支援機構奨学金の種類等については日本学生支援機構HP（https://www.jasso.go.jp）をご確認ください。申請方法などについては、大学HP（https://www.gunma-u.ac.jp/studentlife/stu003/stu003_001）及び学内の掲示物等で案内しています。

お問い合わせ 群馬大学学務部学生支援課学生生活係 ☎ 027-220-7142

学生寮等

群馬大学は前橋地区と桐生地区に学生寮を設けています。共同教育学部が利用できるのは前橋地区の養心寮です。居室はすべて個室で、食事の提供はありません。個室設備は荷物用ロフト、エアコン、アンテナ端子、コンセント2箇所(計6個)があります。各居室には、インターネットの配線が設備されています。但し、利用する場合には本人による所定の会社等との契約(有料)が必要です。また、寮内に共同利用施設として談話室、浴室、及び各階に洗濯室、洗面所、補食室、トイレが設けられています。

また、学生生活に適した下宿・アパートなどについては、群馬大学生活協同組合が年間を通じて紹介しています。

養心寮
定員：男子74名・女子62名

〒371-0032 群馬県前橋市若宮町2-14-7　荒牧キャンパスまでバス15分

- **寮費**：寄宿料 月額4,300円、光熱水費 月額6,000円、自治会費 年額4,800円 等
- **自治寮**：寮生が自主的に定めた規則により日常生活を送っています。

お問い合わせ 群馬大学学務部学生支援課学生支援係 ☎ 027-220-7138

養心寮

部屋

部屋

共同の調理場

浴室

3 進学［大学院］

教えるために「学び」を学ぶ

大学院教育学研究科

大学院教育学研究科は、修業年限が2年の課程です。令和2年度より、従来の修士課程が専門職学位課程(教職大学院)に統合され、後述の3コースからなる、教育実践高度化専攻という一つの専攻となりました。学部段階の教員養成の教育を基礎とし、教員免許を取得した学部からの入学者(ストレートマスター)と、現職教員を受け入れています。学校現場の中核となって活躍できる実践的指導力を身につけた教員の養成を目的としています。

課程	専攻	専修・コース	募集人員
専門職学位	教育実践高度化	教職リーダー ❶	約17名
		授業実践開発 ❷	
		特別支援教育実践開発 ❸	約３名

専門職学位課程は、学校教育現場の諸課題を解決できる高度な専門性と実践的指導力を備えた教員養成を目的として、本学では平成20年4月に設置した課程です。この課程が発展して、教育実践高度化専攻となったわけです。この専攻には、教職リーダーコース、授業実践開発コース、特別支援教育実践開発コースの3つのコースがあり、修了後は教職修士(専門職)の学位が授与されます。これらのコースでは、教育課程の編成及び実施、教科等の実践的な指導方法、生徒指導及び教育相談、学級経営及び学校経営、学校教育と教員の在り方、多文化共生教育の各領域に関する共通科目とともに、各コースの専門的な科目を履修します。

ほぼ全ての授業を研究者教員と実務家教員のティーム・ティーチングで行うなど、特色ある教育を展開しています。

❶ 教職リーダーコース

教職リーダーコースは、現職教員のみを受け入れます。上記の共通科目に対応する各分野について、その実践を校内で主導できるレベルまで高めていくとともに、児童・生徒への支援や学校運営に関するコース別科目、講義と連動した学校現場等における実習科目によってカリキュラムは構成されます。学習指導や生徒指導、学校運営に関して、幅広く学修できる機会を設定しています。

心理学・教育学の諸理論及び関連分野の知見からの科学的な深い理解のもとに、学力低下やいじめや不登校など、児童・生徒の学習や生活面での具体的指導方法を開発・実践できる教員を養成します。また、教育学の諸理論及び関連分野の知見に基づいた幅広い視野と学校の社会的機能に関する深い理解のもとに、地域連携の在り方や学校の危機管理、さらには学校全体の教育課程編成や校内研修の企画運営など、学校づくりに貢献できる教員を養成します。

❷ 授業実践開発コース

授業実践開発コースでは、教科領域について高まる学修ニーズに応え、子供たちの思考を揺さぶり、新たなものの見方の発見を促すような課題探究を行う授業を構想したり、それに必要な教材を開発したりできる教員を養成します。学習指導要領改訂の趣旨を踏まえ、子供が「何ができるようになるのか」という観点から教科等の指導の内容や方法についてとらえ直し、教科横断型の内容を子供の実態に即して学ぶカリキュラムとなっています。コース科目で、学校教育におけるICTの活用、インクルーシブ教育としての学習指導など学校教育における今日的な課題に関する内容を幅広く学ぶことができます。各教科の学習指導や授業研究などの授業科目では、学校現場の子供の実態に即した授業実践の改善について学修を行います。

本コースは、現職の教員に加え、教員免許状を取得している学部新卒学生を受け入れます。

❸ 特別支援教育実践開発コース

特別支援教育実践開発コースでは、障害の重度化・重複化、多様化する教育的ニーズ、さらにはインクルーシブ教育に対応できる高度な専門性及び実践力と、教育的ニーズを抱える児童生徒の担当教員等への助言を行う力を備えた特別支援学校・学級、通級指導教室の教員を養成します。

そのために①特別支援教育に係る授業実践や学校学級経営に関する科目、②特別支援教育の今日的課題としての科目、③特別支援教育の学校現場の課題を分析、解決する「課題研究」、④課題研究と密接に関連した実践とその検証・省察を行う「実習科目」のカリキュラムで教育を行います。

本コースは、特別支援学校教諭１種免許状取得者、もしくは特別支援学校教諭2種免許状取得し、特別支援学校・特別支援学級・通級指導教室勤務が３年間以上（入学の時点で）を含む５年以上の学校勤務経験者を受け入れます。なお、特別支援学校教諭1種免許状取得者は課程修了によって特別支援学校教諭専修免許状の取得が可能です。

❶群馬県公立学校教員選考試験の最終合格者で、教職大学院へ進学する人、およびこれらの大学院に在学中の人は、本人が群馬県教育委員会に申し出て許可を受けた場合、採用期日を延長できます。(令和3年度採用分)

❷大学院進学者、在学者に対し同様の採用期日延期措置をとっている自治体は他にもありますが、入学時から2年間の延期は教職大学院のみなどのケースもありますのでご注意ください。(令和3年度採用分)

※❷ 授業実践開発コース ❸ 特別支援教育実践開発コースに適応されます。

4 進学［専攻科］

特別支援教育を基礎から学ぶ。

特別支援教育特別専攻科

本専攻科は大学の学部での学修を基礎にして、特別支援教育に関する高度な専門的教育を行い、社会からのニーズに応えられる有能な職業人の養成を目指している課程で修業年限は１年です。

課　程	専　攻	募集人員
重複障害教育専攻	1種免許状取得コース	15名

ステップアップ

１種免許状取得コースは、４年制学部を卒業し、幼稚園教諭、小学校教諭、中学校教諭又は高等学校教諭の普通免許状を有することが出願資格で、修了すると特別支援学校教諭１種免許状が取得できます。

また、日本財団事業の関連科目を履修することで、群馬県盲ろう者向け通訳・介助員となることができます。

専修免許状取得コースは、令和3年度末に終了とし、令和4年度生の募集はいたしません。

先輩からのメッセージ

木村　遥
KIMURA HARUKA
特別支援教育特別専攻科
一種免許状取得コース

学部とも、大学院とも違う専攻科。「専攻科ってなんだろう？」そう思われた方もいらっしゃるかもしれません。専攻科は、私のように初めて特別支援教育を学ぶ学生や、それまでの特別支援教育についての学びを深めたい学生が集まって、特別支援学校1種免許状の取得に向けて学ぶ場です。聴覚障害・知的障害・肢体不自由・病弱の4領域について、1年間で幅広く学ぶことができます。

私は大学3年のときの特別支援学校での介護等体験がきっかけで特別支援教育に興味を持ち、専攻科への進学を決めました。なかには、小学校や中学校、特別支援学校等での勤務経験のある方もおられます。ですから、普段の講義を軸に学びを進めるなかで、他の学生の意見や発表から刺激を受けることも多くあります。

特別支援学校での教育実習では、児童生徒の様子を観察するとともに担当の先生のご指導の下、実際に授業も行います。私は初めて障害のある子どもと関わり、失敗も経験しました。そして子どもとの関わり方について、その子どもの姿から学んでいくことが大切であると気付きました。専攻科修了後は、言葉にならない子どもの気持ちを理解しつつ、子どもの将来を見据えて根気強く向き合っていくことのできる教師になれるよう、励んでいきたいと思います。

四季を身近に感じる
緑豊かなキャンパス

Aramaki Campus

❶4 号 館 ：●技術専攻
❷5 号 館 ：●美術専攻●保健体育専攻
●音楽専攻
❸6 号 館 ：●教育学部事務部●講義室
❹・❺7号館：●国語専攻●社会専攻
●英語専攻●教育専攻
●教育心理専攻
●特別支援教育専攻
●教育実践センター
●理科専攻●教育心理専攻
❻8 号 館 ：●数学専攻●家政専攻
❼9 号 館 ：●音楽専攻

オープンキャンパスについて

コロナウイルス感染症の影響により
開催時期が未定になっています。
最新情報はWEBをご確認ください。

群馬大学 受験生応援サイト
gunma-u.ac.jp/prospective/

全学部オープンキャンパス
（対象者）主に高校1.2年生、保護者も可
gunma-u.ac.jp/admission/adm005/g2140

共同教育学部オープンキャンパス
（対象者）主に高校2.3年生、保護者も可
edu.gunma-u.ac.jp/admission/opencampus/

ACCESS

群馬大学共同教育学部（荒牧キャンパス）
JR両毛線、前橋駅にて下車、北方へ8Km

バス：ＪＲ前橋駅北口２番乗り場（関越交通バス）

【群大病院経由群馬大学荒牧行】
【群馬大学荒牧経由渋川駅行】
【群馬大学荒牧経由渋川市内循環渋川駅行】
「群馬大学荒牧」下車（所要時間約28分）

前橋駅 → 約28分 → 群馬大学共同教育学部

【渋川駅行】
【渋川市内循環渋川駅行】
【小児医療センター行】
「前橋自動車教習所前」下車（所要時間約25分＋徒歩約10分）
※渋川駅から関越交通バス【前橋駅行】に乗車した場合も同じです。

前橋駅 → 約25分 → 前橋自動車教習所前下車 → 徒歩 約10分 → 群馬大学共同教育学部

※JR群馬総社駅及びJR新前橋駅からは荒牧キャンパスを経由するバスはありませんので注意してください。

編集・発行：群馬大学共同教育学部入学試験委員会広報部

令和3年3月発行
群馬大学共同教育学部　教務係
〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町4-2 TEL：027-220-7223